

平成 22 年度
アライアンスビジネス委員会 活動報告

平成 23 年 3 月



社団法人コンピュータソフトウェア協会

はじめに



アライアンスビジネス委員会が主催するアライアンスビジネス交流会は、ITベンチャー企業とスポンサー企業との出会いの場として、平成22年度で開催10年目という節目の年を迎え、通算82回の開催となりました。

これも一重に、プレゼンテーションを行うITベンチャー企業の育成支援ならびに自社ビジネス開拓のためにご参集いただきましたSIerや販社、ベンチャーキャピタルやソフトウェアベンダーの皆様のお力添えの賜物です。

私は、平成20年度からアライアンスビジネス委員会の委員として参加し、今年度途中から委員長という大役を仰せつかりました。心の準備もなく、急遽委員長に就任したわけですが、長年に渡る佐藤前委員長の実績を汚すことのないように、徐々に田中カラーを出していけたらと考えています。今後も変わらぬご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

さて、今年度のアライアンスビジネス交流会は、例年同様8回開催しました。そのうちの2回は、一般社団法人日本ソフトウェア産業協会（略称NSA）、社団法人組込みシステム技術協会（略称JASA）、2つの団体との合同開催を実施し、相互の会員企業間の協業可能性を模索する機会を提供しました。また、今年度で4回目を迎えました北海道庁協力による北海道ITベンチャー企業とのビジネスマッチング企画では、北海道とも強い関わりのある当協会としても、距離の垣根を越えたアライアンスが生まれる後押しをさせていただくとともに、人的交流をきっかけとして、ビジネスに結びつくことを期待しています。

企画セミナーは3回実施しました。第78回交流会では、国立情報学研究所の田中特任教授を招聘し、「IT業界における企業連携成功の条件」と題して、いくつかの事例を交えながら、協業・企業連携を行うにあたっての考え方や見解について、ご講演いただきました。また、第80回交流会では、アライアンスビジネス交流会10周年記念特別講演としまして、和田CSAJ会長にお越しいただき、「心はベンチャー」と題して、ビジネスを行う上での選択と集中の重要性や、「お金」「人」「モノ作り」の大変さと必要性などについて、ご自身の実体験をもとに、ご講演いただきました。さらに第81回交流会では、Open Embedded Software Foundationの三浦代表理事を招聘しまして、「組込型Androidによるビジネスの可能性」と題して、日本の得意分野の一つでもあります組込み系技術の新たな市場開拓と活性化について、またグローバルな視点で開発していくことの重要性などについて、ご講演いただきました。

企画セミナーは、ビジネスマッチングというテーマを軸に、違った角度からご紹介する形式で、毎回多くの方が熱心に聴講されています。本企画が、皆様のビジネスの一助とな

りますよう、今後もビジネスに結びつくタイムリーなテーマを企画し、情報発信させていただきます。

ビジネスマッチングは、人と人との信頼感が大切です。アライアンスビジネス委員会では、今後も IT ベンチャー企業の育成支援の推進ならびにソフトウェア業界発展に寄与する活動を行ってまいりたいと存じますので、ぜひ、アライアンスビジネス交流会に参加いただき、新しい技術やアイデアに触れていただくとともに、新たな出会いから人的交流を拡大されるなど、貴社ビジネスに活かしていただければと存じます。行動のないところにビジネスは生まれません。今後ともご支援・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

最後に、IT ベンチャー育成支援を行うための施策の検討、プレゼンテーション企業へのアドバイスや支援、当日の交流会における人脈拡大のためのサポートなど、運営面も含め多大なご協力を賜りました委員会メンバーの皆様に、厚くお礼申し上げます。

平成 23 年 3 月

社団法人コンピュータソフトウェア協会
アライアンスビジネス委員会 委員長 田中 聡

目次

はじめに.....	1
アライアンスビジネス委員会 委員名簿	4
アライアンスビジネス委員会の活動.....	5
アライアンスビジネス交流会への参加メリット.....	5
アライアンスビジネス交流会とは.....	6
アライアンスビジネス交流会の流れ.....	6
アライアンスビジネス交流会の過去の主な参加企業	7
アライアンスビジネス交流会開催日程	7
アライアンスビジネス交流会への参加	9
アライアンス大賞.....	10
アライアンス大賞の実績.....	12
第7回 CSAJ アライアンス大賞 受賞企業のご紹介.....	13
プレゼンテーション企業一覧.....	16
プレゼンテーション企業一覧.....	1
プレゼンテーション企業の概要及び発表内容	20
プレゼンテーション企業の概要及び発表内容	1
アライアンスビジネス委員会メンバー ピックアップコメント	54
参考資料URL一覧（各回終了報告・10年の軌跡）.....	58

アライアンスビジネス委員会 委員名簿

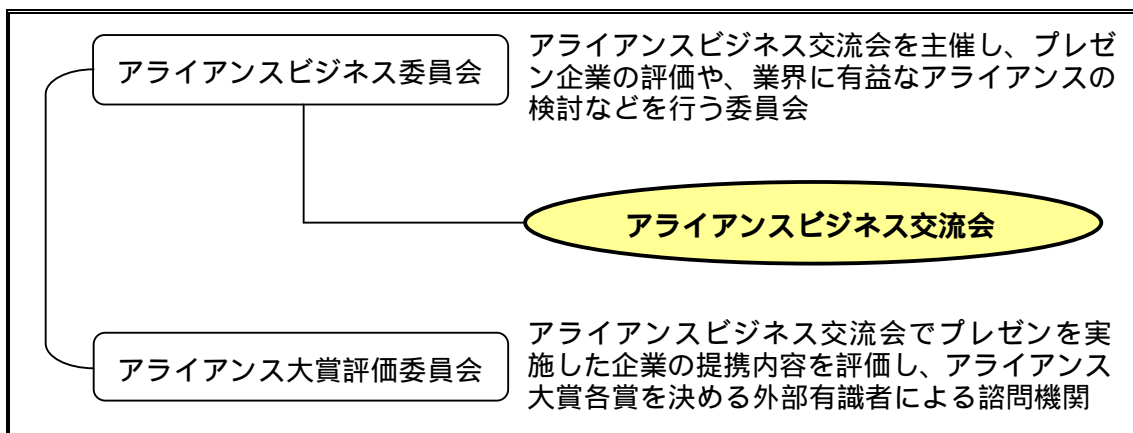
(順不同、敬称略)

委員 長	田中 聰	株式会社ミクロス・ソフトウェア 代表取締役社長
委員	佐藤 義孝	NTT インテリジェント企画開発株式会社 特別参与
"	安達 美雄	株式会社大塚商会 執行役員 社長室長
"	中道 泰隆	株式会社リードレックス 経営企画室 室長
"	折登 泰樹	ピーシーエー株式会社 専務取締役
"	加藤 太士	キヤノンソフト情報システム株式会社 システム開発本部長
"	大原 泉	株式会社オービックビジネスコンサルタント 取締役 営業本部 広報室長
"	廣田 泰久	日本事務器株式会社 事業推進本部 事業計画部 部長
"	鈴木 克宏	株式会社内田洋行 オフィスエンジニアリング事業部 ソリューション営業部 プリンティングソリューション課 課長
"	多山 信幸	株式会社ミクロス・ソフトウェア 総務部 部長
事務局	戸島 拓生	社団法人コンピュータソフトウェア協会

アライアンスビジネス委員会の活動

「アライアンスビジネス委員会」は、IT 企業間のビジネスアライアンスの活性化を目的として、アライアンスビジネス交流会（主にベンチャー企業や中小企業にプレゼンテーションの場を提供、平成 13 年度より実施 [10 年目]）の主催・実施を行うとともに、関連団体や地方自治体との連携・協力、時事のテーマに基づくセミナーや統一テーマプレゼンテーション企画などを行います。

運営組織体系



アライアンスビジネス交流会への参加メリット

ビジネスを成功させるためにスピードは重要な要因となる時代を迎えています。スピードや効率を考慮した場合、企業にとってアライアンスは必要不可欠な戦略となりました。

プレゼンテーション企業にとって

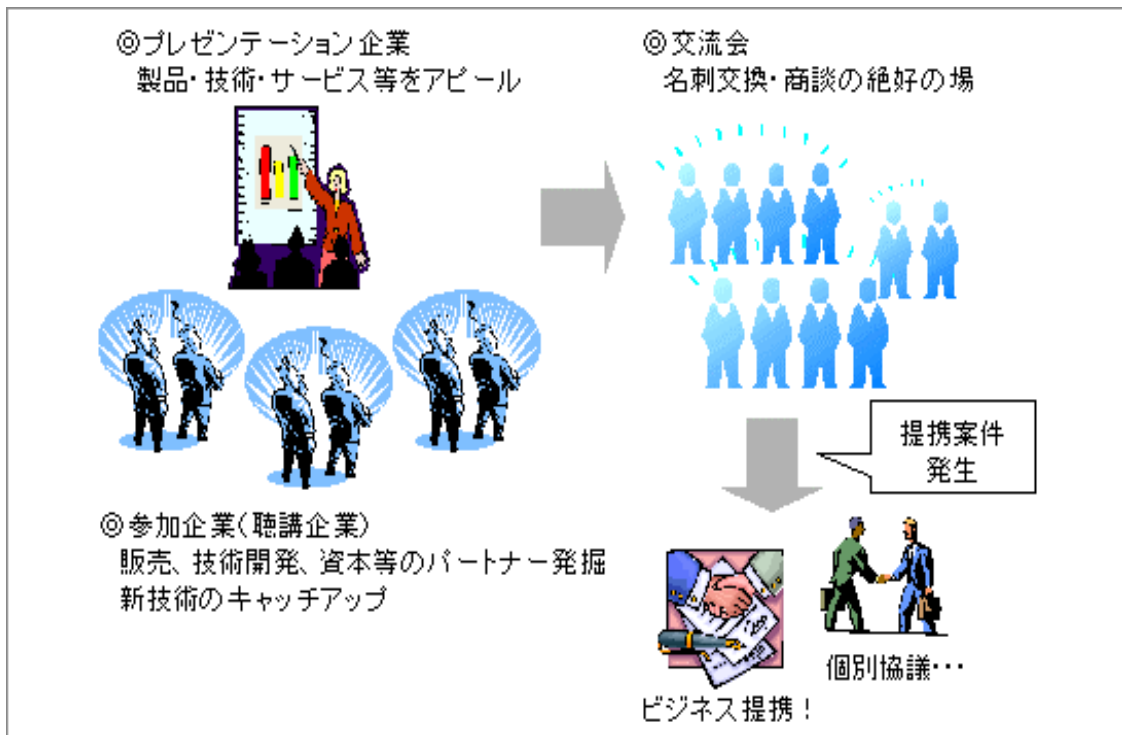
- メリット 1：ビジネスパートナーを見つける機会が得られます。
- メリット 2：自社の IT プロダクトや関連サービスを PR することができます。
- メリット 3：参加企業と販売、技術開発、資本等の提携を結ぶ機会が得られます。
- メリット 4：アライアンス大賞各賞の対象となる機会が得られます。また、各賞を受賞することで IT プロダクトや関連サービスの認知度が上がり、企業の信用力が高まります。

聴講企業にとって

- メリット 1：ビジネスパートナーを見つける機会が得られます。
- メリット 2：新規事業のためのビジネスシーズが発掘できます。
- メリット 3：ビジネスベースで開発された新しい技術をキャッチアップできます。
- メリット 4：業種 / 業態の異なる様々な企業との交流を図ることで、多角的な情報収集ができます。
- メリット 5：取締役、執行役、事業責任者など決裁権を持つ聴講者との交流により、有益な人脈形成ができます。

アライアンスビジネス交流会とは

「アライアンスビジネス交流会」とは、IT プロダクトや関連サービスのプレゼンテーションの場を提供し、参加企業相互のビジネスマッチングや懇親を促す場を提供している交流会です。1回4社のベンチャー企業等が、自社のITプロダクトや関連サービスのプレゼンテーションを実施し、プレゼンテーション後、参加者同士のビジネス交流/商談（懇親会）を行います。



アライアンスビジネス交流会の流れ

タイムテーブル	プログラム
16:00 ~ 16:05	アライアンスビジネス委員会委員長挨拶
16:05 ~ 16:30	プレゼンテーション 1【最大 25 分間】
16:30 ~ 16:55	プレゼンテーション 2【最大 25 分間】
16:55 ~ 17:05	休憩
17:05 ~ 17:30	プレゼンテーション 3【最大 25 分間】
17:30 ~ 17:55	プレゼンテーション 4【最大 25 分間】
18:05 ~ 19:00	交流/商談（懇親会）

プレゼンテーション

- ・4社個別にプレゼンテーションを実施
- ・プレゼンテーション時間は、1社25分以内
- ・質疑応答は交流/商談の場で

交流/商談（懇親会）

- ・立食形式
- ・プレゼンテーション企業と聴講企業の交流
- ・聴講企業間の交流

4社で実施した場合のタイムテーブル例。会場やセミナー企画などにより、時間は異なります。

アライアンスビジネス交流会の過去の主な参加企業

株式会社マイクロ・ソフトウェア	株式会社大塚商会	ピーシーエー(株)
キヤノンソフト情報システム(株)	株式会社オービックビジネスコンサルタント	株式会社リード・レックス
株式会社内田洋行	NTT インテリジェント企画開発(株)	日本事務器(株)
株式会社ソフトクリエイト	カシオ情報機器(株)	エプソン販売(株)
ネクストウェア(株)	KDDI(株)	ダイワボウ情報システム(株)
株式会社ビットアイル	シャープドキュメントシステム(株)	日立ソフトウェアエンジニアリング(株)
株式会社日立ケーイーシステムズ	Sky(株)	株式会社新進商会
有限責任監査法人トーマツ	ネオステラ・キャピタル(株)	三井住友海上キャピタル(株)

その他 IT 関連企業が多数参加

(順不同) 平成 23 年 3 月 31 日時点

アライアンスビジネス交流会開催日程

平成 22 年度の開催実績 (年間 8 回開催)

日程	時間	会場	参加
平成 22 年 4 月 20 日(火)	16:00 ~ 19:00	CSAJ 会議室	40 社 47 名
平成 22 年 5 月 18 日(火)	16:00 ~ 19:00	CSAJ 会議室	41 社 54 名
平成 22 年 6 月 15 日(火)	16:00 ~ 19:30	トスラブ大久保会議室	40 社 52 名
平成 22 年 7 月 13 日(火)	14:00 ~ 18:00	トスラブ山王会議室	48 社 59 名
平成 22 年 9 月 7 日(水)	16:00 ~ 19:00	CSAJ 会議室	38 社 54 名
平成 22 年 10 月 19 日(火)	15:00 ~ 19:00	トスラブ大久保会議室	48 社 57 名
平成 22 年 12 月 7 日(火)	14:00 ~ 18:00	トスラブ山王会議室	47 社 87 名
平成 23 年 2 月 16 日(水)	15:00 ~ 19:00	トスラブ大久保会議室	35 社 52 名

延べ参加 337 社 462 名

開催会場

会 場：社団法人コンピュータソフトウェア協会 会議室
住 所：〒107-0052 東京都港区赤坂 1-9-15 日本自転車会館 1 号館 5 階
T E L：03-3560-8440 F A X：03-3560-8441

会 場：関東 IT ソフトウェア健保会館 トスラブ大久保 1F 会議室
住 所：〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-27-6 (トスラブ大久保〔桜華樓〕)
T E L：03-5925-5333 F A X：03-5925-5325

会 場：関東 IT ソフトウェア健保会館 トスラブ山王 2F 会議室
住 所：〒100-0014 東京都港区赤坂 2-5-6 (トスラブ山王〔木都里亭〕)
T E L：03-5570-1803 F A X：03-5570-1804

アライアンスビジネス交流会企画実績

特別講演

平成 22 年 6 月 15 日 (火)

< 第 77 回アライアンスビジネス交流会にて >

テーマ：「第 7 回 CSAJ アライアンス大賞「最優秀賞」受賞企業による受賞への軌跡」

講演者：西田 泰弘 氏 (フォーディーネットワークス株式会社 専務取締役)

平成 22 年 7 月 13 日 (火)

< 第 78 回アライアンスビジネス交流会にて >

テーマ：「IT 業界における企業連携成功の条件」

講演者：田中 秀樹 氏 (国立情報学研究所 特任教授)



平成 22 年 10 月 19 日 (火)

< 第 80 回アライアンスビジネス交流会にて >

(アライアンスビジネス交流会 10 周年記念)

テーマ：「心はベンチャー」

講演者：和田 成史 氏 (株オービックビジネスコンサルタント 代表取締役社長)

平成 22 年 12 月 7 日 (火)

< 第 81 回アライアンスビジネス交流会にて >

テーマ：「Android によるビジネスの可能性」

講演者：三浦 雅孝 氏 (Open Embedded Software Foundation 代表理事)

他団体等との開催

北海道庁との協力開催

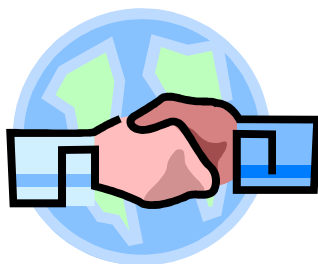
平成 22 年 10 月 19 日 (火) < 第 80 回アライアンスビジネス交流会 >

一般社団法人日本ソフトウェア産業協会 (NSA) との合同開催

平成 22 年 12 月 7 日 (火) < 第 81 回アライアンスビジネス交流会 >

社団法人組込みシステム技術協会 (JASA) との合同開催

平成 23 年 2 月 16 日 (水) < 第 82 回アライアンスビジネス交流会 >



アライアンスビジネス交流会への参加

プレゼンテーション発表者資格

IT プロダクトや関連サービスをお持ちの中小・ベンチャー企業

(版やプロトタイプ版の IT プロダクトや、受託開発 (オフショア・ニアショア開発等) は除く)

プレゼンテーション内容については、事前審査 (ヒアリング) を行わせていただきます。

参加費 (プレゼンテーション、展示物設置、プレゼンター1 名分含む)

CSAJ 会員 : 5,000 円 / 非会員 : 20,000 円

プレゼンテーション申込

以下 URL よりお申込みください。事務局よりご連絡申し上げます。なお、応募多数により事務局からお断りする場合がございますので、あらかじめご了承ください。

- ・プレゼンテーション参加希望申込書先

<http://www.csaj.jp/activity/ab/index.html>



聴講希望者参加資格

ビジネスパートナーを模索されている企業

新しい技術をお探しの方、新規事業をご検討の方に特に適しています。

参加費は 2,000 円となります (資料代・懇親会費等含む)

- ・会場により参加費が異なる場合があります。各回開催案内よりご確認・お申し込みください。



その他、アライアンスビジネス交流会に関してご不明な点がございましたら、以下の問い合わせ先までご連絡ください。

お問い合わせ先

社団法人コンピュータソフトウェア協会

業務課 戸島 TEL : 03-3560-8440 E - Mail : ab@csaj.jp

〒107-0052 東京都港区赤坂 1-9-15 日本自転車会館 1 号館 5 階

アライアンス大賞

「CSAJ アライアンス大賞」とは、アライアンスビジネス交流会で、自社の IT プロダクトや関連サービスのプレゼンテーションを実施した企業（主にベンチャー企業、または中小企業）に対して、その後一定期間におけるアライアンスの実績と将来性を評価し、授与するものです。

- ・優秀なアライアンスの実績を収めたが、中堅以上とみなされる会員企業の場合には、"特別賞"を授与することがあります。
- ・アライアンス大賞を授与された企業のアライアンスパートナー（複数の場合もある）に対して、"パートナー賞"を授与することがあります。

背景

我が国の経済は、市場競争の激化、グローバル化、消費者ニーズの多様化などが進展し、起業率と廃業率の逆転現象が起こっています。そのような中で、経済の活性化や新たな雇用の創出を図る上で、IT ベンチャー企業支援を積極的に行うことが望まれています。残念ながら、ベンチャー企業の育成に必要とされる教育・文化・社会のしくみなど、環境の未整備が否めない状況にあります。また、起業家自身にも、失敗をひとつの経験やバネにし、より大きなビジネスに賭けていく、フロンティアスピリッツが培われているとは言えません。

アライアンス大賞は、現時点におけるベンチャー企業の小さな成果や実績を踏まえ、将来の可能性を評価することにより、起業家のモチベーションを高め、市場でブレークスルーできるような日本初の企業が生まれることを願って創設されました。支援する側にも"パートナー賞"を授与することにより、更なるベンチャー育成への輪が広がり、業界発展に寄与できるものと信じています。

対象企業

平成 22 年（平成 22 年 1 月～平成 22 年 12 月）に、アライアンスビジネス交流会で IT プロダクトや関連サービスのプレゼンテーションを実施した企業。（主にベンチャー企業、または中小企業）

選考基準

- プレゼンテーション後（3～6 ヶ月間程度）のアライアンス状況及び実績
- プロダクト・サービス等の市場性（市場規模や今後の市場展望、成長の見込みなど）
- プロダクト・サービス等の新規性（製品の独自性・革新性・目新しさなど）
- プロダクト・サービス等の技術力（新しい技術への取り組み、開発能力など）

アライアンス大賞

選考方法

第一次審査（アライアンスビジネス委員会による審査）

プレゼンテーション後の提携内容等および CSAJ 事務局からのヒアリング結果（アライアンス実績があった、または見込まれる企業に対して当該企業へのヒアリングを実施）、アライアンスビジネス交流会聴講者からのアンケート結果などをもとに検討し、第二次選考へ進む候補企業を選考します。

第二次選考（アライアンス大賞評価委員会による選考及び受賞企業決定）

第一次審査を通過したアライアンス大賞 各賞受賞候補企業に対して、有識者で構成される評価委員会にて選考及びヒアリングを行い、アライアンス大賞 各賞を決定します。

アライアンス大賞評価委員会

委員長 那野 比古 氏（井上一郎）（多摩大学名誉教授）

委員 藤田 憲治 氏（株式会社日経 BP パソコン局長）

〃 西澤 民夫 氏（独立行政法人中小企業基盤整備機構 新事業支援部
統括プロジェクトマネージャー）

〃 武市 博明 氏（情報通信ネットワーク産業協会 常務理事）

〃 杉浦 和史 氏（杉浦技術士事務所（情報工学部門）技術士）

（第7回アライアンス大賞審査時点の役職、順不同、敬称略）

アライアンス大賞発表及び表彰

発表：CSAJ 総会

表彰：CSAJ 総会後の懇親パーティ

授与品ならびに受賞特典

表彰状及びトロフィー

総会後の懇親パーティ会場にて展示スペースの提供

News Release による周知や CSAJ Web ページなどへの掲載

アライアンス大賞の実績

第1回 JPSA アライアンス大賞（第19回通常総会：平成16年6月9日(水)にて発表）

- ・最優秀賞：授賞企業なし
- ・奨励賞：株式会社高速屋
- ・奨励賞：株式会社ターボデータラボラトリー
- ・奨励賞：株式会社クオリティ・アンド・バリューコンサルティング
- ・特別賞：株式会社ソフトクリエイト

第2回 JPSA アライアンス大賞（第20回通常総会：平成17年6月8日(水)にて発表）

- ・最優秀賞：red たんぼぼ(有)
- ・奨励賞：株式会社チェプロ
- ・奨励賞：株式会社ネットディメンション
- ・奨励賞：株式会社ヴィパーク

第3回 JPSA アライアンス大賞（第21回通常総会：平成18年6月14日(水)にて発表）

- ・最優秀賞：スマートワイヤレス株式会社
- ・優秀賞：株式会社 Knowlbo
- ・優秀賞：フォーディーネットワークス株式会社
- ・奨励賞：ワークスコープ株式会社
- ・ハートナ賞：エヌ・ティ・ティ・インテリジェント企画開発株式会社

第4回 CSAJ アライアンス大賞（第22回通常総会：平成19年6月13日(水)にて発表）

- ・最優秀賞：株式会社ハイパーテック
- ・優秀賞：ソフトアドバンス株式会社
- ・奨励賞：株式会社アズベース
- ・奨励賞：イーズ・コミュニケーションズ株式会社
- ・奨励賞：株式会社ニューフォレスター
- ・ハートナ賞：丸紅インフォテック株式会社

第5回 CSAJ アライアンス大賞（第23回通常総会：平成20年6月11日(水)にて発表）

- ・最優秀賞：トライポッドワークス株式会社
- ・奨励賞：株式会社 ALBERT (アルベルト)
- ・奨励賞：ビバコンピュータ株式会社
- ・ハートナ賞：ユニファイジャパン株式会社

第6回 CSAJ アライアンス大賞（第24回通常総会：平成21年6月10日(水)にて発表）

- ・最優秀賞：株式会社チェプロ
- ・優秀賞：株式会社テラスカイ
- ・奨励賞：サイバーステーション株式会社
- ・奨励賞：株式会社ユニテック

第7回 CSAJ アライアンス大賞（第25回通常総会：平成22年6月9日(水)にて発表）

- ・最優秀賞：フォーディーネットワークス株式会社
- ・優秀賞：アイビーシー株式会社
- ・奨励賞：ニューロネット株式会社
- ・ハートナ賞：株式会社日立ケーイーシステムズ

第 7 回 CSAJ アライアンス大賞 受賞企業のご紹介

最優秀賞：フォーディーネットワークス株式会社

住 所：〒108-0074 東京都港区高輪 3-2-3 T323 プレイスビル 4 階
U R L：http://www.4dn.co.jp/

設 立 年 月 日：2000 年 4 月

資本金(百万円)：237.3 百万円

従 業 員 数：11 名

事 業 内 容：パッケージソフトウェア開発 / 販売 / サポート (DB 関連、帳票関連、
組込み JAVA 関連)

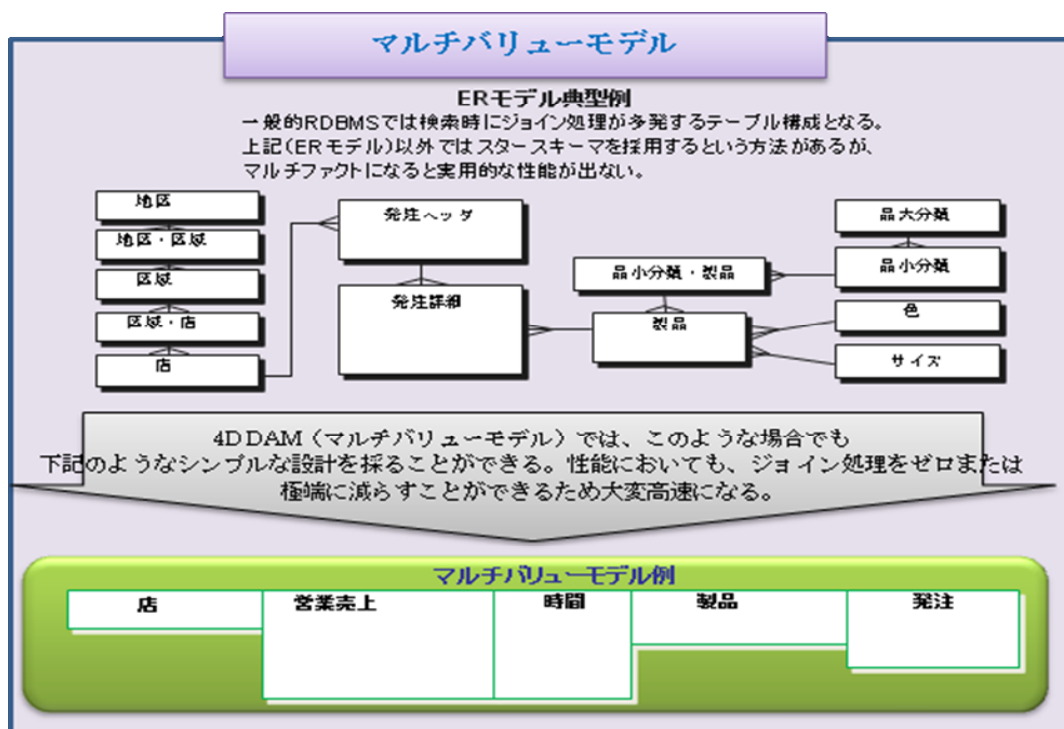
受賞製品カテゴリ：高性能データベース

受 賞 製 品 名：「4D DAM (Data Access Method)」

受賞製品紹介 URL：http://www.4dn.co.jp/product/4ddam/index.html

受賞製品概要：

1960 年にすでに設計をスタートした歴史ある SQL 完全準拠のデータベースです。マルチバリュー構造、ハッシュテーブル、辞書駆動型構造、分散テーブル構造、仮想フィールドなど通常の正規化データベースにない構造を持っています。そのため、高性能を発揮でき、セマンティック・データモデルに対応できるため、設計しやすく、また、イタラティブ手法に基づいた柔軟な開発が可能で、開発期間が短縮でき、メンテナンスが容易、さらに小規模から超巨大規模システムのデータベース / データウェアハウスエンジンとして比類ないコストパフォーマンスを発揮するため、圧倒的競争力のあるシステム構築ができます。



第7回 CSAJ アライアンス大賞 受賞企業のご紹介

[主な特徴とメリット]

マルチバリュー（現在、話題のキーバリューモデルの発展型）構造のため、セマンティック・データモデルに対応でき JOIN 処理が極少で、大量データの検索・治験データモデルなどの複雑検索処理、履歴データの扱いを高速処理できます。

データとインデックス、全てがハッシュファイル構造のため、大量のトランザクションを超高速で処理可能です。

無駄な領域が無いデータ構造のため、容量が極小。エンジンのコア自体も極めて小さいため、ハードウェアに組込んでのアライアンス製品化が容易です。また、クラウドサービスのエンジンにも向いています。

辞書駆動型構造のため、イタラティブ開発が可能で、短納期での実現やシステム改変時の追加変更開発にも柔軟に対応できます。そのため、稼働中システムを止めずに小規模から超大規模まで柔軟な規模の拡大対応が可能です。

上記の高性能、高機能が開発コスト、ハードウェアコスト、およびメンテナンスコスト全てに渡るトータルコストを大幅に削減します。

コメント：

『フォーディーネットワークス株式会社 専務取締役 COO 西田 泰弘 氏』

この度は、アライアンス大賞最優秀賞という大変名誉ある賞を受賞させて頂き誠にありがとうございます。審査員および CSAJ 事務局の皆様、パートナー様、アライアンス交流会後多数のお問合せを頂いた皆様、深くお礼を申し上げます。

一昨年、東証殿にも導入され、性能をいかに発揮し高い評価を頂いております、4D DAM を広くシステム開発業界で利用して頂くために、アライアンスビジネス交流会でご紹介させて頂きました。

データベース市場はある程度成熟していますが、コストに見合った満足いくソリューションばかりではありません。また、メインフレームからの移行など、現状の製品では対応が不可能であったり、まだ手つかずのニッチマーケットが多く残っています。最近の事例としては、基幹系システムと情報系システムを統合した新システムのためのエンジンとしても採用されました。そのような顧客を抱えておられるシステムインテグレータ、ソリューションパッケージ提供企業、ハードウェアに 4D DAM エンジンを組み込んだのアライアンス化を考えられている企業、クラウドサービス提供企業などデータベース/データウェアハウスエンジンを必要とする企業殿と広く協業させていただきたく存じます。

今後も、CSAJ 様のビジネスマッチングの機会提供のご支援を頂きながら、本製品を広く、ご提供企業や顧客企業に普及させてまいりたいと思っております。

4D DAM による設備投資トータルコストの大幅削減によって、企業の海外に対する生産性と競争力を格段に向上させ、ゆくゆくは日本全体の経済状況の底上げにつながればと思っております。今後とも引き続き何卒よろしくお願い致します。

第7回 CSAJ アライアンス大賞 受賞企業のご紹介

優秀賞：アイピーシー株式会社

住 所：〒104-0033 東京都中央区新川 1-25-2 新川 ST ビル 3 階

U R L：http://www.hke.jp/

設 立 年 月 日：2002 年 10 月

資本金(百万円)：91.5 百万円

従 業 員 数：26 名

事 業 内 容：ネットワークシステム性能監視ツールの開発 / 販売 / サポート、ネットワークシステムの性能評価サービス、ネットワークシステムの設計・構築、コンサルティング、各種機器、ソフト販売

受賞製品カテゴリ：ネットワークシステム性能管理ツール

受 賞 製 品 名：「System Answer」 <システムアンサー>

奨励賞：ニューロネット株式会社

住 所：〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 4-1-24 オフィスイワタ第一ビル 2 階

U R L：http://www.cyberstation.co.jp/

設 立 年 月 日：2002 年 4 月

資本金(百万円)：20 百万円

従 業 員 数：7 名

事 業 内 容：ソフト開発及び各種 SaaS 提供、経営人材育成、IT 人材育成、コンサルティング

受賞製品カテゴリ：SNS 型コラボレーション SaaS サービス

受 賞 製 品 名：「SaasBoard」 <サースボード>

パートナー賞：株式会社日立ケーイーシステムズ

住 所：〒275-0001 千葉県習志野市東習志野 7-1-1

U R L：http://www.unitec.jp/

設 立 年 月 日：1980 年 10 月

資本金(百万円)：200 百万円

従 業 員 数：550 名

事 業 内 容：システムインテグレーション、組込みシステム、IT サービス、ハードウェア

企業情報等は、第7回アライアンス大賞
審査時点のもの



プレゼンテーション企業一覧

対象期間：平成 22 年 4 月～平成 23 年 3 月

プレゼンテーション企業一覧

開催日	企業名	プレゼン製品カテゴリ / 『製品名』	頁
平成 22 年 4 月 20 日 (第 75 回)	株式会社クライム	仮想化対応ソフト (バックアップ / 管理 / SAN) 『Veeam Backup & Replication』 『Veeam Minitor』 『StarWind』	21
	株式会社シンプレックス	技術計算 (数式処理) / ドキュメント作成ソフト 『カルキング 8』 『カルキングプロフェッショナル』	22
	クリエイションライン株式会社	サーバ / ネットワーク機器管理者用パスワード管理ツール 『SecurePassPort』	23
	株式会社ウイング	システム自動生成ツール テンプレート 『GeneXus SYSTEM-Template』	24
平成 22 年 5 月 18 日 (第 76 回)	株式会社シスパンク	データベース性能診断・分析ツール 『MAESTRO』	25
	株式会社 NST	Web サイトセキュリティ検査サービス 『Worm Checkup』	26
	株式会社システムエグゼ	データベース監査ツール 『SSDB 監査』	27
	アルファソリューションズ株式会社	スーパーマーケット向け EC システム ASP 『ネットスーパーASP』	28
平成 22 年 6 月 15 日 (第 77 回)	ワンビ株式会社	持ち出しパソコン向け個人情報漏洩防止ソフトウェア 『トラストデリート』	29
	ユニファイジャパン株式会社	Notes アプリケーション移行サービス 『Composer』	30
	プロジェクトワン株式会社	外食・レストラン向け POS レジシステム 『iPOS』	31
	株式会社 Donuts	オンラインマニュアル作成ツール 『エコマニュアル』	32
平成 22 年 7 月 13 日 (第 78 回)	株式会社インテカーセキュアソリューションズ	SaaS 型脆弱性診断サービス、マルウェア監視サービス 『WSP』	33
	イーシステム株式会社	ASP / SaaS 型名刺管理サービス 『アルテマブルー』	34
	株式会社フォーラムエイト	SaaS 型 3 次元リアルタイム・シミュレーションソフト 『UC-win/Road for SaaS』 SaaS 型土木設計ソフト 『UC-1 for SaaS』	35
	マジックソフトウェア・ジャパン株式会社	ビジネスアプリケーション開発フレームワーク 『Magic uniPaaS』	36

プレゼンテーション企業一覧

開催日	企業名	プレゼン製品カテゴリ / 『製品名』	頁
平成 22 年 9 月 7 日 (第 79 回)	イーディーコントライブ株式会社	VPN 機能搭載セキュア USB デバイス 『「Grid USB」テクノロジー』	37
	株式会社イーツリーズ・ジャパン	Web キャッシュアプライアンスサーバ 『freeocean』	38
	株式会社フォーセット	デジタルサイネージ配信ソリューション 『マルチネットワーク・デジタルサイネージソリューション』	39
	モバイルシティ・ジャパン株式会社	携帯端末用 FlashMap (GoogleMap Flash 対応) 『MBMap』 PC サイト自動変換-フル Flash 携帯サイト構築サービス 『モバイル着 Me.』	40
平成 22 年 10 月 19 日 (第 80 回)	株式会社エスプランニング	システム開発者向けリアルタイムシステム用アプリケーションサーバ 『URSUS』	41
	トエツ・ジャパン株式会社	流通事業向けインターネット情報収集委託サービス 『WEB チラシ収集代行サービス』	42
	株式会社電通システム	環境センシングシステム 『超小型サーバー機器による環境センシングシステム』	43
	システムデザイン開発株式会社	消費エネルギー見える化ツール 『BEMS チェッカー』	44
平成 22 年 12 月 7 日 (第 81 回)	ジャパンシステム株式会社	セキュリティソリューション (IC カード認証) 『ARCACLAVIS』	45
	株式会社インフィニテック	IT セキュリティ診断サービス 『NetChecker』	46
	株式会社ティエスイー	RFID ソリューション 『RFID ソリューション』	47
	株式会社きっとエイエスピー	SaaS / クラウドによるサービス配信 『KSDN (KitASP Service Delivery Network)』	48
平成 23 年 2 月 16 日 (第 82 回)	ミラクル・リナックス株式会社	統合監視ソフトウェア 『Zabbix 統合監視サーバ ZBX2100 / ZBX5100』	49
	株式会社ミントウェーブ	FA 向けシンクライアントソリューション 『SunLiteFA』	50
	株式会社システムズナカシマ	営業情報管理システム (SFA) 『NICE 営業物語』	51
	株式会社ネスティ	営業支援システム (SFA) 『G セールス 2.0』	52

プレゼンテーション企業の概要及び発表内容

プレゼンテーション実施時資料

プレゼンテーション企業概要及び発表内容

平成 22 年度 第 75 回 (平成 22 年 4 月 20 日実施)

プレゼンテーション企業会社概要

会 社 名：株式会社クライム
 本 件 担 当 者：川上真
 住 所：〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-25-4
 T E L：03-3660-9336
 U R L：http://www.climb.co.jp/
 設 立 年 月 日：1984年
 資本金(百万円)：10百万円
 従 業 員 数：35名
 事 業 内 容：ソフトウェアの開発および販売事業、Webソリューション事業、コールセンター支援サービス事業

アライアンスビジネス交流会発表内容

プレゼンテーションする製品・サービスの分類
 ・VMware 対応バックアップ/管理/HA SAN ソフト

プレゼンテーションする製品・サービス名
 ・Veeam Backup & Replication (ビーアム・バックアップ・アンド・レプリケーション)
 ・Veeam Minitor (ビーアム・モニター)
 ・StarWind (スターウィンド)

プレゼンテーションテーマ
 ・VMware をメインとした仮想化技術に対応するツールの紹介

プレゼンテーション概要
 ・それぞれの製品の特徴を具体的にご説明し、どのようなメリットがあるかをご紹介します。
 ・Veeam Backup & Replication:VMware 専用のバックアップ・レプリケーション・ツール
 ・Veeam Minitor: VMware 専用のモニタリング・ツール
 ・StarWind: Windows サーバを高可用性 (HA) ストレージへと変身させるパーチャライゼーション・ソフト

プレゼンテーションの目的 (ご希望の提携の優先順位 1~4 を [] 内にご記入ください)
 { 1 } { 2 } { } { }
 販売提携 技術提携 資本提携 その他提携

< 提携の具体的な内容 >
 ・特に販売に関して協業できるパートナーを募集します。

アライアンス対象の相手企業のメリット
 ・仮想化技術をユーザに提案する時にユーザに対して付加価値を提案することができます。

プレゼンテーション企業概要及び発表内容

平成 22 年度 第 75 回（平成 22 年 4 月 20 日実施）

プレゼンテーション企業会社概要

会 社 名：株式会社 シンプレックス
 本 件 担 当 者：西野秀毅
 住 所：〒220-0112 神奈川県相模原市城山町若葉台7-5-4
 T E L：TEL 042-782-1555
 U R L：http://www.simplex-soft.com/
 設 立 年 月 日：1989年3月8日
 資 本 金 (百 万 円)：20百万円
 従 業 員 数：5名
 事 業 内 容：技術計算ソフト「カルキング」の開発、販売

アライアンスビジネス交流会発表内容

プレゼンテーションする製品・サービスの分類

- ・ Windows 7/Vista/XP 用の技術計算(数式処理)およびドキュメント作成ソフト
- ・ 技術分野：建築・電気・機械・製造等の開発設計書/研究論文作成
- ・ 教育分野：数学・化学・物理・情報等の教材作成・論文・レポート作成。

プレゼンテーションする製品・サービス名

Windows 7/Vista/XP 対応 64bit 可能。

数式処理 / ドキュメント作成ソフト

- ・ 「カルキング 8」および「カルキングプロフェッショナル」

プレゼンテーションテーマ

- ・ 科学技術、教育分野におけるカルキングの活用の利点

プレゼンテーション概要

- ・ 数学の記法どおりの数式入力、編集、計算が一体化された特徴の説明
- ・ 文書作成機能（ワープロ機能、表機能、作図機能）と数式処理の融合効果
- ・ 記号レベルの数式処理が可能なカスタマイズ言語とその応用

プレゼンテーションの目的（ご希望の提携の優先順位 1~4 を〔 〕内にご記入ください）

〔 2 〕 〔 1 〕 〔 3 〕 〔 〕

販売提携 技術提携 資本提携 その他提携

< 提携の具体的な内容 >

- ・ 業務に特化したアドインパッケージの開発
- ・ カルキングおよびアドインパッケージの販売
- ・ 海外版カルキングの開発、販売

アライアンス対象の相手企業のメリット

- ・ 取扱業務範囲の拡大
- ・ 高度付加価値を持つ製品開発

プレゼンテーション企業概要及び発表内容

平成 22 年度 第 75 回 (平成 22 年 4 月 20 日実施)

プレゼンテーション企業会社概要

会 社 名：クリエーションライン株式会社
本 件 担 当 者：安田忠弘
住 所：〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-23-8 ニュー石橋ビル2F
T E L：03-6228-3555
U R L：http://www.creationline.com/
設 立 年 月 日：2006年1月
資 本 金 (百 万 円)：10百万円
従 業 員 数：5名
事 業 内 容：プロダクトサービス事業、ソリューション事業、R&Dサービス事業

アライアンスビジネス交流会発表内容

プレゼンテーションする製品・サービスの分類
・サーバ/ネットワーク機器管理者用パスワード管理ツール

プレゼンテーションする製品・サービス名
・SecurePassPort (セキュアパスポート)

プレゼンテーションテーマ
・サーバ/ネットワーク機器の効率的マネジメントを実現する「SecurePassPort」

プレゼンテーション概要
・SecurePassPort の製品説明及び弊社会社説明。SecurePassPort についてはデモ画面と動画を見せながら、各機能を説明。

プレゼンテーションの目的 (ご希望の提携の優先順位 1~4 を〔 〕内にご記入ください)
〔 1 〕 〔 2 〕 〔 〕 〔 3 〕
販売提携 技術提携 資本提携 その他提携

< 提携の具体的な内容 >
販売代理店契約、弊社製品とアライアンス企業製品とのソリューション連携

アライアンス対象の相手企業のメリット
・弊社製品取扱による営業機会及び利益の増大
・弊社製品との連携による弊社既存顧客へアライアンス企業の製品 / サービスの提供が可能。

プレゼンテーション企業概要及び発表内容

平成 22 年度 第 75 回（平成 22 年 4 月 20 日実施）

プレゼンテーション企業会社概要

会 社 名：株式会社ウイング
 本 件 担 当 者：河野 英幸
 住 所：〒101-0047 東京都千代田区内神田3-24-3 内神田STビル
 T E L：03-5295-7021
 U R L：http://www.weing.co.jp/
 設 立 年 月 日：1991年5月17日
 資 本 金 (百 万 円)：93百万円
 従 業 員 数：43名
 事 業 内 容：Webアプリケーションを中心としたソフトウェアの受託開発
 パッケージソフトウェアの企画開発・販売・運用支援

アライアンスビジネス交流会発表内容

プレゼンテーションする製品・サービスの分類
 ・システム自動生成ツール テンプレート

プレゼンテーションする製品・サービス名
 ・GST ; GeneXus SYSTEM-Template (ジェネクス ステム テンプレート)

プレゼンテーションテーマ
 ・「速い」「安い」「安心」のシステム構築運用を実現する GST のご提案

プレゼンテーション概要
 ・システム構築の工数を削減し、運用時のシステム変更も迅速に対応でき、構築したシステム資産継承を可能とする「GeneXus」の機能、メリットおよびさらにシステム開發生産性を向上させる「GST」の製品ご紹介ならびに販売、開発提携企業のご案内

プレゼンテーションの目的（ご希望の提携の優先順位 1～4 を〔 〕内にご記入ください）
 { 1 } { 2 } { } { }
 販売提携 技術提携 資本提携 その他提携

< 提携の具体的な内容 >
 ・GST の販売および開発パートナー募集

アライアンス対象の相手企業のメリット
 ・IT ユーザからシステム開発案件の受注率が向上します

プレゼンテーション企業概要及び発表内容

平成 22 年度 第 76 回（平成 22 年 5 月 18 日実施）

プレゼンテーション企業会社概要

会 社 名：株式会社シスバンク
 本 件 担 当 者：代表取締役 丁 俊栄（ジョン ジュンヨン）
 住 所：〒160-0002 東京都新宿区坂町28 三廣ビル2F
 T E L：03-5363-2381
 U R L：http://www.sysbank.co.jp/
 設 立 年 月 日：2008年7月17日
 資本金(百万円)：5百万円
 従 業 員 数：20名
 事 業 内 容：システム性能改善コンサルティング、
 データベース性能診断・分析ツール販売

アライアンスビジネス交流会発表内容

プレゼンテーションする製品・サービスの分類

- ・ Oracle データベース性能診断・分析ツール

プレゼンテーションする製品・サービス名

- ・ MAESTRO（マエストロ）

プレゼンテーションテーマ

- ・ MAESTRO のご紹介、アライアンス企業、代理店募集

プレゼンテーション概要

- ・ MAESTRO の導入によるメリット（データベース性能分析のコストや時間を大幅に削減可能など） MAESTRO を利用したアライアンスビジネス構築

プレゼンテーションの目的（ご希望の提携の優先順位 1～4 を〔 〕内にご記入ください）

〔 1 〕	〔 2 〕	〔 〕	〔 〕
販売提携	技術提携	資本提携	その他提携

< 提携の具体的な内容 >

- ・ MAESTRO の販売、MAESTRO を利用したコンサルティング事業

アライアンス対象の相手企業のメリット

- ・ MAESTRO の販売・利用によるコンサルティング事業やチューニング事業の開始。
- 顧客システムの性能問題に対しての技術サポートが可能になる。
- ・ 付加価値サポートサービスにより現地法人への適切なアドバイスが可能です。
- ・ 自社又は得意先にサービスを提供することが可能です。

プレゼンテーション企業概要及び発表内容

平成 22 年度 第 76 回 (平成 22 年 5 月 18 日実施)

プレゼンテーション企業会社概要

会 社 名：株式会社NST
 本 件 担 当 者：任準晩 (イム・ジュンマン)
 住 所：〒106-0032 東京都港区六本木 3-1 5-5
 T E L：03-5545-1801
 U R L：http://www.nst-japan.com/
 設 立 年 月 日：2001年6月26日
 資 本 金 (百 万 円)：4,245万円
 従 業 員 数：12名
 事 業 内 容：Webアプリケーションセキュリティ事業

アライアンスビジネス交流会発表内容

プレゼンテーションする製品・サービスの分類
 ・ Web サイトセキュリティ検査サービス

プレゼンテーションする製品・サービス名
 ・ Worm Checkup (ワームチェックアップ)

プレゼンテーションテーマ

・ サイト運用者様・事業者様に負担をかけない Web サイトセキュリティ検査サービスのご提案 - 万単位のエンドユーザー様に一斉にサービス開始が可能 -

プレゼンテーション概要

現在、稼働中 Web サービスで最多の脅威となっているのは、「カンブラー」をはじめとした Web ページ埋込型ワームウィルスです。

今回当社がご説明するのは、この Web ページ埋込型ワームウィルスを毎日検査し、ウィルスを検出した際には Web サイト運用担当者様へ即時通知するサービスです。

多くの Web ページ埋込型ワームウィルスは、Web サイトに難読化した JavaScript を埋込んで別サイトに誘導した上でサイト閲覧者を感染させます。弊社サービスでは、この JavaScript を解読し、動作を確認し、問題の有無を検出する一連の流れを全て自動化して実施しており、下記特長を備えています。

- ・ Web のサービス・設備に負担をかけません。
- ・ サイト運用担当者様が設定や診断実施などの作業を逐次行う必要はありません。
- ・ 常時検査も可能です (初期では 1 日 1 回の診断を設定しています)。
- ・ 問題検出を行うための情報は、常時更新しております (最低 1 日 1 回)。
- ・ 問題検出時の報告は、問題箇所を指摘したメールを即時送信します。
- ・ 非常に廉価にご提供が可能です。

また、サービスをエンドユーザー様にご提供頂く事業者様にとっての特長は下記の通りです。

- ・ 卸値は非常に廉価です (約 XXXX 円 / IP / 月)。
- ・ 特定多数 (万単位) のお客様に一斉にサービス開始が可能です。
- ・ 販売におけるサポート体制は構築済みで、事業者様がエンドユーザー様に詳細ご説明やサービス開始のための作業を行って頂く必要は基本的にはございません。
- ・ サービス管理のカスタマイズが可能で、事業者様の既存のサービスと親和性の高い管理方法を実施出来ます (管理画面のカスタマイズなど)。

現在、東北有数のデータセンターで同サービスを実施して頂いており、すでに多くの検出実績があります。また、検出情報の更新頻度が高いために、新型亜種ワームウィルスも即日検出しております。

また、現在は Web サイト埋込型ワームウィルスの検出に特化しておりますが、Web のレイヤーでは改ざん検知を、システムのレイヤーではポートスキャンをサービスに実装する計画です。

プレゼンテーションの目的 (ご希望の提携の優先順位 1~4 を [] 内にご記入ください)

{ 1 } { } { 2 } { }

販売提携 技術提携 資本提携 その他提携

< 提携の具体的な内容 >

- ・ 今回提案のサービスを販売
- ・ 現在計画中のサービス拡充に伴う追加開発における資本提携

アライアンス対象の相手企業のメリット

販売を行って頂くアライアンス様の共通メリット
 ・ 売上高増加に貢献します。

(アライアンス先がホスティングサーバ事業者様の場合)

- ・ 既存顧客様のセキュリティレベル向上が期待出来ます
- ・ 実際のサービスには不要なトラフィック量の軽減します
- ・ その他サービスとの親和性を高めるカスタマイズを行うことで、既存サービスの付加価値向上も期待出来ます。

(アライアンス先がその他販売会社・商社様)

- ・ 既存顧客様のセキュリティレベル向上が期待出来ます
- ・ その他サービスとの親和性を高めるカスタマイズを行うことで、既存サービスの付加価値向上も期待出来ます。

プレゼンテーション企業概要及び発表内容

平成 22 年度 第 76 回（平成 22 年 5 月 18 日実施）

プレゼンテーション企業会社概要

会 社 名：株式会社システムエグゼ
 本 件 担 当 者：関口 達也
 住 所：〒104-0033 東京都中央区新川2-1-5 THE WALL 6F
 T E L：03-5542-5591
 U R L：http://www.system-exe.co.jp/
 設 立 年 月 日：1998年2月4日
 資 本 金 (百 万 円)：190百万円
 従 業 員 数：430名（社員230名、BP・契約社員200名） 2010年2月現在
 事 業 内 容：プロダクトサービス事業、ソリューション事業、システム開発事業

アライアンスビジネス交流会発表内容

プレゼンテーションする製品・サービスの分類

- ・データベース監査ツール

プレゼンテーションする製品・サービス名

- ・SSDB 監査

プレゼンテーションテーマ

- ・情報漏洩対策、内部統制対策を支援する「SSDB 監査」

プレゼンテーション概要

- ・弊会社説明及び SSDB 監査の製品説明。SSDB 監査については、デモを交え機能の説明。合わせ導入企業における利用例を説明。

プレゼンテーションの目的（ご希望の提携の優先順位 1～4 を〔 〕内にご記入ください）

{ 1 } { 2 } { } { 3 }
 販売提携 技術提携 資本提携 その他提携

< 提携の具体的な内容 >

- ・販売代理店契約、弊社製品とアライアンス企業製品とのソリューション連携。

アライアンス対象の相手企業のメリット

- ・弊社 製品取り扱いにより営業機会及び販売・利益の拡大。
- ・弊社 製品との連携による弊社 営業活動上でのアライアンス企業製品の提供が可能。

プレゼンテーション企業概要及び発表内容

平成 22 年度 第 76 回 (平成 22 年 5 月 18 日実施)

プレゼンテーション企業会社概要

会 社 名：アルファソリューションズ株式会社
本 件 担 当 者：瀧口利一
住 所：〒169-0073 東京都新宿区百人町 1 - 1 3 - 1
T E L：03-6863-8880
U R L：http://www.alpha-sol.jp
設 立 年 月 日：2005年6月28日
資 本 金 (百 万 円)：10 百 万 円
従 業 員 数：30 名
事 業 内 容：受託開発、各種ASP提供、WEBデザイン、データセンター運営

アライアンスビジネス交流会発表内容

プレゼンテーションする製品・サービスの分類

- ・スーパーマーケット向け EC システム ASP

プレゼンテーションする製品・サービス名

- ・ネットスーパーASP

プレゼンテーションテーマ

- ・ネットスーパーASP のご紹介

プレゼンテーション概要

- ・通常の EC システムと異なり、業務上のノウハウや業界に特化したシステム構築が必要なネットスーパーシステムを提供いたします。

プレゼンテーションの目的 (ご希望の提携の優先順位 1~4 を [] 内にご記入ください)

[1] [2] [3] [4]
販売提携 技術提携 資本提携 その他提携

< 提携の具体的な内容 >

- ・販売代理店募集

アライアンス対象の相手企業のメリット

- ・他社では実現していないポイントシステム連携など、高度なサービスを提供できます。また、スーパーでの EC は IT 化が遅れている分野であり、市場規模は 3 万店舗以上あり、非常に魅力のある市場とされています。

プレゼンテーション企業概要及び発表内容

平成 22 年度 第 77 回 (平成 22 年 6 月 15 日実施)

プレゼンテーション企業会社概要

会 社 名 : ワンビ株式会社
本 件 担 当 者 : 代表取締役社長 加藤 貴
住 所 : 〒151-0053 東京都渋谷区代々木2丁目16-15 新宿オークビル3階
T E L : 03-6909-0305
U R L : <http://www.onebe.co.jp/>
設 立 年 月 日 : 2006年5月16日
資 本 金 (百 万 円) : 1,700万円
従 業 員 数 : 6名
事 業 内 容 : コンピュータセキュリティ製品の開発および販売

アライアンスビジネス交流会発表内容

プレゼンテーションする製品・サービスの分類

- ・持ち出しパソコン向け個人情報漏洩防止ソフトウェア

プレゼンテーションする製品・サービス名

- ・トラストデリート

プレゼンテーションテーマ

- ・情報漏洩をなかったことにする最新セキュリティソリューションのご紹介

プレゼンテーション概要

- ・持ち出しパソコンによる個人情報漏洩の実情と最新セキュリティソリューション「トラストデリート」を用いた成功活用事例をご紹介します。

プレゼンテーションの目的 (ご希望の提携の優先順位 1~4 を [] 内にご記入ください)

[1] [2] [4] [3]
販売提携 技術提携 資本提携 その他提携

< 提携の具体的な内容 >

- ・本製品の販売パートナー契約の締結、本製品の OEM 販売契約の締結

アライアンス対象の相手企業のメリット

- ・自社のセキュリティソリューションと組み合わせて、情報漏洩対策の販売ができます。

プレゼンテーション企業概要及び発表内容

平成 22 年度 第 77 回（平成 22 年 6 月 15 日実施）

プレゼンテーション企業会社概要

会 社 名：ユニファイジャパン株式会社
 本 件 担 当 者：藤野 祐介
 住 所：〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-11-1メトロポリタンプラザビル17F
 T E L：03-6680-1185
 U R L：http://www.unify-jp.com/
 設 立 年 月 日：2002年5月1日
 資 本 金 (百 万 円)：6,040万円
 従 業 員 数：10名
 事 業 内 容：業務アプリケーション開発ツール、アプリケーションサーバ、RDBMS
 ほか、米国Unify Corporationが開発するWeb対応業務アプリケーション
 構築用ソフトウェア及び関連製品の日本国内における販売・教育・サポ
 ート

アライアンスビジネス交流会発表内容

プレゼンテーションする製品・サービスの分類

- ・Notes アプリケーションの移行サービス

プレゼンテーションする製品・サービス名

- ・「Composer(コンポーザー)」

プレゼンテーションテーマ

- ・Notes 移行ビジネスにおける打開策のご紹介

プレゼンテーション概要

- ・Notes 移行を検討するユーザ企業様、移行提案をされるベンダー様の最大の課題であるカスタムアプリケーション部分の移行を低コスト、短納期、UI 継承と三拍子揃った形で解決するソリューションのご紹介及びアライアンスを組んでのトータルソリューションのイメージ提案

プレゼンテーションの目的（ご希望の提携の優先順位 1～4 を〔 〕内にご記入ください）

{ 1 } { 2 } { 4 } { 3 }
 販売提携 技術提携 資本提携 その他提携

< 提携の具体的な内容 >

- ・Notes 移行サービス”Composer”の SI パートナー、顧客紹介パートナー

アライアンス対象の相手企業のメリット

弊社とアライアンスを組むと、

- ・Notes 移行提案において決済、受注の大きな障害となるコストの大幅な低減
- ・Notes 移行プロジェクトのリスク（カスタムアプリケーションの移行開発における）を軽減出来る
- ・他ベンダーと競合した際、コスト・納期の点で有利な提案が可能
- ・移行後の Web の .Net アプリケーションの保守サービスを請け負える
 というようなメリットがございます。

プレゼンテーション企業概要及び発表内容

平成 22 年度 第 77 回 (平成 22 年 6 月 15 日実施)

プレゼンテーション企業会社概要

会 社 名：プロジェクトワン株式会社
 本 件 担 当 者：代表取締役 中村 信也
 住 所：〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町4-9 吉田ビル3F
 T E L：03-6905-7941
 U R L：http://pj-one.com/
 設 立 年 月 日：2008年3月
 資 本 金 (百 万 円)：10百万円
 従 業 員 数：15名
 事 業 内 容：IT コンサルティング、パッケージシステム販売、eco ビジネス

アライアンスビジネス交流会発表内容

プレゼンテーションする製品・サービスの分類

・ 外食・レストラン向け POS レジシステム

プレゼンテーションする製品・サービス名

・ iPOS (アイポス)

プレゼンテーションテーマ

・ iPod、iPad を採用した POS レジシステムのご提案

プレゼンテーション概要

・ iPod をオーダー端末、iPad をレジ端末およびセルフオーダー端末で利用するおしゃれな POS レジシステムのデモをご覧ください。

また、このシステムで利用されているプリンター、金額ディスプレイなどのデバイスを集中コントロールしている Linux ベースのサーバを紹介致します。

プレゼンテーションの目的 (ご希望の提携の優先順位 1~4 を [] 内にご記入ください)

[1]

[2]

[]

[]

販売提携

技術提携

資本提携

その他提携

< 提携の具体的な内容 >

・ 販売代理店募集、開発パートナー募集

アライアンス対象の相手企業のメリット

販売会社様

・ 費用面でオーダー端末の導入を諦めていた外食レストランに製品を販売することが期待できます。

・ お店のおしゃれなイメージを大切にしたいレストランにも導入が期待できます。

開発パートナー様

・ プリンター、金額ディスプレイなどのデバイスを集中コントロールしている

Linux ベースのサーバの機能を他業種の受発注関連システム等に活用することで、開発期間の短縮を図ることができます。

プレゼンテーション企業概要及び発表内容

平成 22 年度 第 77 回 (平成 22 年 6 月 15 日実施)

プレゼンテーション企業会社概要

会 社 名：株式会社 Donuts
本 件 担 当 者：根岸 心
住 所：〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 2-7-11
T E L：03-3203-7378
U R L：http://donuts.ne.jp/
設 立 年 月 日：2007 年 2 月
資 本 金 (百 万 円)：3.5 百 万 円
従 業 員 数：18 名
事 業 内 容：インターネット関連のシステムの受託開発、インターネット附随サービスの開発・運営、ネットワーク構築・運用

アライアンスビジネス交流会発表内容

プレゼンテーションする製品・サービスの分類

- ・オンラインマニュアル作成ツール

プレゼンテーションする製品・サービス名

- ・エコマニュアル

プレゼンテーションテーマ

- ・オンラインマニュアル作成ツール「エコマニュアル」のご紹介

プレゼンテーション概要

- ・オンラインマニュアル作成ツール「エコマニュアル」は、高品質のデザインが予め用意しており、HTML の知識が不要なので、誰でもオンラインマニュアルを作成・更新でき、1クリックで目次付きの冊子マニュアルとして印刷できるツールです。

プレゼンテーションの目的 (ご希望の提携の優先順位 1~4 を〔 〕内にご記入ください)

〔 1 〕 〔 2 〕 〔 〕 〔 〕
販売提携 技術提携 資本提携 その他提携

< 提携の具体的な内容 >

- ・販売代理店募集、サービス連携企業募集

アライアンス対象の相手企業のメリット

- ・弊社の製品をソリューションやサービスに組み込んでいただくことで、それらの付加価値の向上が期待されます。

プレゼンテーション企業概要及び発表内容

平成 22 年度 第 78 回（平成 22 年 7 月 13 日実施）

プレゼンテーション企業会社概要

会 社 名：株式会社インテカーセキュアソリューションズ
 本 件 担 当 者：栗原 章通（クリハラ アキミチ）
 住 所：〒101-0046 東京都千代田区神田多町2-3-2 不動商事本社ビル8階
 T E L：03-5207-6011
 U R L：http://www.nsfocus.com/jp/
 設 立 年 月 日：2010年1月7日
 資本金(百万円)：750万円
 従 業 員 数：4名
 事 業 内 容：ネットワークセキュリティー機器及びサービスの販売

アライアンスビジネス交流会発表内容

プレゼンテーションする製品・サービスの分類
 ・ SaaS 型脆弱性診断サービス、マルウェア監視サービス

プレゼンテーションする製品・サービス名
 ・ WSP（ウェブ・セキュリティー・プラットフォーム）

プレゼンテーションテーマ
 ・ 最新のネットワークセキュリティーの脅威とその常時対応の重要性

プレゼンテーション概要
 ・ 従来年 1 回の実施が通常であった脆弱性診断サービスの頻度アップの必要性和最近急速に勢いを増すマルウェアの常時監視の重要性

プレゼンテーションの目的（ご希望の提携の優先順位 1～4 を〔 〕内にご記入ください）
 〔 1 〕 〔 2 〕 〔 3 〕 〔 4 〕
 販売提携 技術提携 資本提携 その他提携

< 提携の具体的な内容 >
 ・ 診断サービス（通常タイプ、SaaS タイプ）及びその対応策としての IPS,WAF を使用したソリューションのリセラー募集

アライアンス対象の相手企業のメリット
 ・ 最近ネットワークセキュリティー分野で注目を浴びている中国におけるナンバーワン企業の北京 NSFOCUS 社の技術、ノウハウの伝搬、価格競争力のある製品、サービスの供与

プレゼンテーション企業概要及び発表内容

平成 22 年度 第 78 回 (平成 22 年 7 月 13 日実施)

プレゼンテーション企業会社概要

会 社 名 : イーシステム株式会社
本 件 担 当 者 : アルテマブルー営業部 高見 裕
住 所 : 〒108 - 0023 東京都港区芝浦3丁目17番7号
T E L : 03-6811-0013
U R L : <http://www.e-system.co.jp/>
設 立 年 月 日 : 1994年9月1日
資 本 金 (百 万 円) : 50億498万1743円 (2008年12月31日現在)
従 業 員 数 : 92名
事 業 内 容 : 企業向けCRMシステムにおける導入サービスに関わるSI事業
企業向けCRMに関するSaaS(Software as a Service)型サービス事業
情報漏洩防止ソリューションの販売・導入に関わるサービス
統合アプリケーション開発支援ツールの販売・導入に関わるサービス事業

アライアンスビジネス交流会発表内容

プレゼンテーションする製品・サービスの分類

- ・営業力強化・見込み顧客管理のクラウド型サービス

プレゼンテーションする製品・サービス名

- ・究極の営業力強化サービス「アルテマブルー」

プレゼンテーションテーマ

- ・究極の営業力強化サービス「アルテマブルー」のご紹介

プレゼンテーション概要

- ・見込み顧客から新規案件を創出する仕組み。

プレゼンテーションの目的 (ご希望の提携の優先順位 1~4 を [] 内にご記入ください)

[1]

[2]

[3]

[4]

販売提携

技術提携

資本提携

その他提携

< 提携の具体的な内容 >

- ・名刺情報・顧客情報から派生するサービスとの連携。

アライアンス対象の相手企業のメリット

- ・自社ソリューションとの連携により、付加価値を付けて提案ができる。また、再販により、フック商材として販売が可能。

プレゼンテーション企業概要及び発表内容

平成 22 年度 第 78 回（平成 22 年 7 月 13 日実施）

プレゼンテーション企業会社概要

会 社 名：株式会社フォーラムエイト
 本 件 担 当 者：東京営業グループ 松田克巳
 住 所：〒153-0051東京都目黒区上目黒2-1-1 中目黒 G T タワー 15F
 T E L：03-5773-1888
 U R L：http://www.forum8.co.jp/
 設 立 年 月 日：1987年5月
 資本金(百万円)：50百万円
 従 業 員 数：132名（平成22年4月現在、正社員数）、160名（海外・顧問・契約含む）
 事 業 内 容：設計支援ソフトウェアの開発/販売/サポート、各種ソリューション提供

アライアンスビジネス交流会発表内容

プレゼンテーションする製品・サービスの分類

- ・ SaaS によるバーチャルリアリティ
- ・ SaaS による土木設計

プレゼンテーションする製品・サービス名

- ・ UC-win/Road for SaaS（ユーシーウィンロードフォーサース）
- ・ UC-1 for SaaS（ユーシーワンフォーサース）

プレゼンテーションテーマ

- ・ ”バーチャルリアリティ・技術計算をクラウドで！”

プレゼンテーション概要

- ・ 3次元バーチャルリアリティのブロードキャスト・インタラクティブシステム「UC-win/Road for SaaS」。クラスタ対応で大規模な配信、双方向3次元利用が可能。バーチャルリアリティの活用による各種教育、情報提供を革新するシステム構築が実現できます。また、土木設計 CAD をグループウェア機能含めクラウドで利用可能なシステム「UC-1 for SaaS」をデモンストレーションを交えてご紹介します。

プレゼンテーションの目的（ご希望の提携の優先順位 1～4 を〔 〕内にご記入ください）

〔 1 〕	〔 2 〕	〔 4 〕	〔 3 〕
販売提携	技術提携	資本提携	その他提携

< 提携の具体的な内容 >

- ・ SaaS ソリューション提供企業との連携により、顧客に、VR・技術計算の SaaS 環境を提案

アライアンス対象の相手企業のメリット

- ・ VR を SaaS で提供するソリューションで話題性があり、他の SaaS サービスと差別化できる。
- ・ 土木設計 CAD を SaaS で提供することで専門性・話題性があり、他の SaaS サービスと差別化できる。

プレゼンテーション企業概要及び発表内容

平成 22 年度 第 78 回 (平成 22 年 7 月 13 日実施)

プレゼンテーション企業会社概要

会 社 名 : マジックソフトウェア・ジャパン株式会社
本 件 担 当 者 : 渡 辺 剛
住 所 : 〒151-0053 東京都渋谷区代々木3-25-3あいおい損保新宿ビル14階
T E L : 03-5365-1600
U R L : <http://www.magicsoftware.co.jp/>
設 立 年 月 日 : 1998年1月
資 本 金 (百 万 円) : 100百万円
従 業 員 数 : 31名
事 業 内 容 : ソフトウェア製品開発・輸入・販売および関連サービス

アライアンスビジネス交流会発表内容

プレゼンテーションする製品・サービスの分類
・ビジネスアプリケーション開発フレームワーク

プレゼンテーションする製品・サービス名
・「Magic uniPaaS」(マジック ユニパース)

プレゼンテーションテーマ
・Cloud/SaaS時代の業務アプリケーション開発は、アジャイルとRIAで

プレゼンテーション概要
・クラウド上で提供される業務アプリケーションの開発時に求められる、スピードと柔軟性、および操作性を「Magic uniPaaS」はなぜ実現できるか？その理由をご説明します。

プレゼンテーションの目的 (ご希望の提携の優先順位 1~4 を [] 内にご記入ください)

{ 1 } { 2 } { } { }
販売提携 技術提携 資本提携 その他提携

< 提携の具体的な内容 >

・開発ツールとして Magic uniPaaS をご採用いただくパートナー様募集。全国 800 社の既存 Magic パートナーとの協業も可能。

アライアンス対象の相手企業のメリット

・短期間、低コストでの Web アプリケーション開発が可能となります。また多種多様な業種・業務アプリケーション開発パートナーとの協業で、ソリューション提案の幅を拡大できます。

プレゼンテーション企業概要及び発表内容

平成 22 年度 第 79 回 (平成 22 年 9 月 7 日実施)

プレゼンテーション企業会社概要

会 社 名：イーディーコントライブ株式会社
本 件 担 当 者：小 椋 量 友 紀
住 所：〒160-0022 東京都新宿区新宿6-24-20 ウェルシップ東新宿9F
T E L：03-5155-6500
U R L：http://www.ed-contrive.co.jp/
設 立 年 月 日：2006年10月2日
資 本 金 (百 万 円)：9,900万円
従 業 員 数：63名
事 業 内 容：IT セキュリティプロダクトメーカー

アライアンスビジネス交流会発表内容

プレゼンテーションする製品・サービスの分類

- ・VPN 機能搭載セキュア USB デバイス

プレゼンテーションする製品・サービス名

- ・「Grid USB」テクノロジー

プレゼンテーションテーマ

- ・SaaS/クラウドサービス時代の認証 USB デバイス

プレゼンテーション概要

- ・企業向けセキュリティ USB で培ったノウハウを基に、新しい USB デバイスの利用用途に関してご提案いたします。

プレゼンテーションの目的 (ご希望の提携の優先順位 1~4 を〔 〕内にご記入ください)

〔 1 〕

〔 2 〕

〔 3 〕

〔 4 〕

販売提携

技術提携

資本提携

その他提携

< 提携の具体的な内容 >

- ・商品企画から販売までのアライアンスビジネスパートナー

アライアンス対象の相手企業のメリット

- ・商品 (サービス) 販売による収益

プレゼンテーション企業概要及び発表内容

平成 22 年度 第 79 回 (平成 22 年 9 月 7 日実施)

プレゼンテーション企業会社概要

会 社 名：株式会社イーツリーズ・ジャパン
 本 件 担 当 者：船田悟史
 住 所：〒192-0045 東京都八王子市大和田町二丁目9番2号 大和運輸ビル3F
 T E L：042-649-2322
 U R L：http://e-trees.jp/
 設 立 年 月 日：2000年7月4日
 資 本 金 (百 万 円)：70百万円
 従 業 員 数：4名
 事 業 内 容：通信機器ハードウェア・ソフトウェアの設計、製造、販売

アライアンスビジネス交流会発表内容

プレゼンテーションする製品・サービスの分類

- ・ Web キャッシュアプライアンスサーバ

プレゼンテーションする製品・サービス名

- ・ freeocean (フリーオーシャン)

プレゼンテーションテーマ

- ・ 高性能 Web キャッシュアプライアンスサーバ「freeocean」のご紹介

プレゼンテーション概要

独自のハードウェア技術により、TCP/IP 通信プロトコルだけではなく Web キャッシュアプリケーションまでをハードウェア化することに成功し、これにより 1 台で高性能サーバ 15 台分の能力を有し、消費電力やメンテナンスコストなどランニング費用を 1/3 以下に抑えることができる Web キャッシュサーバを開発しました。

国内自社開発である強みを生かして、お客様のご要望に応じて機能の修正や追加を行っており、迅速なサポート体制もご評価いただいております。

プレゼンテーションの目的 (ご希望の提携の優先順位 1~4 を [] 内にご記入ください)

[1] [2] [3] [4]

販売提携 技術提携 資本提携 その他提携

< 提携の具体的な内容 >

- ・ 販売代理店としての販売提携
- ・ freeocean を利用した ASP 運営でのサービス開発販売提携
- ・ 高性能かつ低コストなサーバ技術を応用した新規サービスの開発販売提携

アライアンス対象の相手企業のメリット

- ・ サービス提供のベースランニングコストを圧倒的に低下できる

プレゼンテーション企業概要及び発表内容

平成 22 年度 第 79 回 (平成 22 年 9 月 7 日実施)

プレゼンテーション企業会社概要

会 社 名：株式会社フォーセット
本 件 担 当 者：長坂 秀樹
住 所：〒162-0067 東京都新宿区富久町8番21号 T&Tビル1階
T E L：03-6893-6660
U R L：http://www.mpbb.mpotech.co.jp/
設 立 年 月 日：2009年2月2日
資 本 金 (百 万 円)：250百万円
従 業 員 数：11名
事 業 内 容：映像コンテンツの配信サービス及びクライアントからサーバまで映像配信に必要なソリューションの開発とサービスの提供及び保守

アライアンスビジネス交流会発表内容

プレゼンテーションする製品・サービスの分類

- ・デジタルサイネージ配信ソリューション

プレゼンテーションする製品・サービス名

- ・マルチネットワーク・デジタルサイネージソリューション

プレゼンテーションテーマ

- ・ミドルエンドユースに最適なデジタルサイネージソリューションのご紹介

プレゼンテーション概要

- ・3G モバイルネットワークに対応し、コストパフォーマンスとメンテナンス性を重視したデジタルサイネージソリューションをご紹介と、販売提携、技術提携をご提案します。

プレゼンテーションの目的 (ご希望の提携の優先順位 1~4 を [] 内にご記入ください)

{ 1 } { 2 } { 4 } { 3 }

販売提携

技術提携

資本提携

その他提携

< 提携の具体的な内容 >

- ・弊社ソリューションの販売代理及び OEM 提供
- ・ソリューションパートナーとしての販売提携及び技術提携

アライアンス対象の相手企業のメリット

- ・ASP 型サービスのため、自社のデジタルサイネージ事業を早期に立ち上げることが可能です。

プレゼンテーション企業概要及び発表内容

平成 22 年度 第 79 回 (平成 22 年 9 月 7 日実施)

プレゼンテーション企業会社概要

会 社 名：モバイルシティ・ジャパン株式会社
 本 件 担 当 者：総務統括部 清澤 聡美
 住 所：〒150-8512 東京都渋谷区桜丘町26番1号 セルリアンタワー15F
 T E L：03-5456-5289
 U R L：http://www.mobilecity.co.jp/
 設 立 年 月 日：2009年 9月29日
 資 本 金 (百 万 円)：3.3百万円
 従 業 員 数：3名
 事 業 内 容：携帯端末アプリケーション開発・携帯アプリ販売等

アライアンスビジネス交流会発表内容

プレゼンテーションする製品・サービスの分類
 ・携帯端末用 FlashMap (GoogleMap Flash 対応)
 ・PC サイト自動変換-フル Flash 携帯サイト構築サービス

プレゼンテーションする製品・サービス名
 ・MBMap (モバイルマップ)
 ・モバイル着 Me.

プレゼンテーションテーマ
 ・PC サイトで利用できるサービスを自動的にスマートフォン動作同様の
 携帯電話サービスが利用できる

プレゼンテーション概要

・【MBMap】

Google 社からの技術情報提供を含め、携帯電話ブラウザのみで
 GoogleMap (Ajax) 型同様の動作で閲覧できる携帯 Flash 型 GoogleMap。
 携帯電話で画像のみの提供であった GoogleMap を、スマートフォン動作同様の
 スムーズな操作で、地図検索ができます。
 すでに、喫煙検索マップ「iSmoking」にて、利用開始。
 今後は、Yahoo!ショッピングや楽天市場など、携帯電話による販路拡大を展開中の
 企業様や個人様への提供を商談中です。

・【モバイル着 Me.】

PC サイトを自動的に、フル Flash 携帯サイトに変換し、閲覧できるサービス。
 現在、PC サイトで展開しているキャンペーンサイトやプレゼンテーションサイトは、
 携帯電話向けに、別途、携帯サイト構築を実施する必要性がありました。
 PC サイトの URL のみの登録で、フル Flash 携帯サイトに自動変換することによって、
 今まで、携帯電話内で見ることが出来なかった PC サイト、見にくかった PC サイトが
 自動的に見ることができるようになります。

プレゼンテーションの目的 (ご希望の提携の優先順位 1~4 を〔 〕内にご記入ください)

〔 1 〕 〔 2 〕 〔 3 〕 〔 4 〕
 販売提携 技術提携 資本提携 その他提携

< 提携の具体的な内容 >

・各種サービスとも、販路拡大や API 提供を実施いたします。
 より多くのエンドユーザー様への利用拡大のため、販売代理店契約や技術提供による事業
 提供を考慮しております。

アライアンス対象の相手企業のメリット

・携帯電話市場の中でも、より大きく成長性が見込める携帯ソフトウェアサービス市場として、より
 迅速に、また、より必要とされている携帯電話ソフトサービスを既存のお客様も含め、提供するこ
 とが可能です。
 ・US や EU などでも、すでに利用されている最新技術 (クラウド技術、オープンソース技術等) を
 駆使した携帯ソフトウェアサービスのため、低コストにて、既存のお客様も含め、ご提供するこ
 とが可能です。
 ・携帯ソフトウェアサービス市場の特徴の一つである「高利益率」にて、サービス販売後や技術提携
 後も、安定した収益モデルにて、事業運営の柱となり得ます。

プレゼンテーション企業概要及び発表内容

平成 22 年度 第 80 回（平成 22 年 10 月 19 日実施）

プレゼンテーション企業会社概要

会 社 名：株式会社エスプランニング
 本 件 担 当 者：前田 敬
 住 所：〒060-0808 北海道札幌市北区北 8 条西 3 丁目 32 番地 8・3 プラザ 2F
 T E L：011-802-9681
 U R L：http://es-planning.jp/
 設 立 年 月 日：2004 年 4 月 1 日（2006 年 8 月 1 日商号変更）
 資本金(百万円)：450 万円
 従 業 員 数：22 名
 事 業 内 容：ソフトウェア開発 コンテンツ配信他

アライアンスビジネス交流会発表内容

- プレゼンテーションする製品・サービスの分類
 ・システム開発者向けリアルタイムシステム用アプリケーションサーバー
- プレゼンテーションする製品・サービス名
 ・リアルタイムアプリケーションサーバー「URSUS（ウルスス）」
- プレゼンテーションテーマ
 ・安価で高品質なリアルタイムシステムの構築に向けて
- プレゼンテーション概要
 ・アプリケーションサーバー「URSUS（ウルスス）」～リアルタイムシステムを Java で～
 ・「URSUS（ウルスス）」導入によるメリット
 ・「URSUS（ウルスス）」の展望
- プレゼンテーションの目的（ご希望の提携の優先順位 1～4 を〔 〕内にご記入ください）
 〔 1 〕 〔 〕 〔 〕 〔 〕
 販売提携 技術提携 資本提携 その他提携
- < 提携の具体的な内容 >
 ・販売代理店
- アライアンス対象の相手企業のメリット
 ・業界や分野の最新動向などの情報提供
 ・開発工数削減

プレゼンテーション企業概要及び発表内容

平成 22 年度 第 80 回（平成 22 年 10 月 19 日実施）

プレゼンテーション企業会社概要

会 社 名：トエツ・ジャパン株式会社
 本 件 担 当 者：高瀬 正広
 住 所：〒060-0809 札幌市北区北 9 条西 4 丁目 10-3 エスターNガレリア 3F
 T E L：011-736-3380
 U R L：http://www.t-jpn.net/
 設 立 年 月 日：1991 年 11 月 21 日
 資 本 金 (百 万 円)：10 百 万 円
 従 業 員 数：6 名
 事 業 内 容：コンピュータシステムの提案・企画・設置、ソフトウェアの開発・販売
 IT ネットワークの提案・設計・施工、労働派遣業務（労働厚生省認可 特
 01-24-0037）その他情報系業務全般

アライアンスビジネス交流会発表内容

プレゼンテーションする製品・サービスの分類
 ・流通事業向けインターネット情報収集委託サービス

プレゼンテーションする製品・サービス名
 ・WEB チラシ収集代行サービス

プレゼンテーションテーマ
 ・WEB チラシによるマーケット情報収集委託サービスのご案内
 即時案内性とローコストを両立したサービスの概要

プレゼンテーション概要
 ・流通現場における市況動向および販売実績の指標として POS データとともに重要な情報ソースとされてきた特売チラシを、昨今盛んに業界各企業が導入する WEB チラシを利用することでローコストに収集し、提供するサービスです。お客様には月額固定料金にてご指定の企業・店舗のチラシデータを常時収集し、お好きな時にインターネットから参照・ダウンロードしてご活用いただける専用ライブラリを構築、ご提供いたします。

プレゼンテーションの目的（ご希望の提携の優先順位 1～4 を〔 〕内にご記入ください）
 〔 1 〕 〔 〕 〔 〕 〔 〕
 販売提携 技術提携 資本提携 その他提携

< 提携の具体的な内容 >
 ・販売代理店募集

アライアンス対象の相手企業のメリット
 ・代理店契約いただきました会社様に対しまして以下 2 通りのメリットをご提供いたします。
 ・業販価格にてお見積りと再販権の委譲（弊社契約対象は代理店様となります。）
 初期費用 20%引き、月額運用費用 30%引きでのご提供
 ・エンドユーザー様をご紹介・ご成約いただいた場合の営業手数料のセンドバック
 （弊社契約対象はエンドユーザー様となります。）
 初期費用の 15%、月額運用費用の 20%をセンドバック

プレゼンテーション企業概要及び発表内容

平成 22 年度 第 80 回（平成 22 年 10 月 19 日実施）

プレゼンテーション企業会社概要

会 社 名：株式会社電通システム
 本 件 担 当 者：花木 勤
 住 所：〒060-0051 札幌市中央区南 1 条東 3 丁目 10-1
 T E L：011-223-3305
 U R L：http://www.dentsusystem.com/
 設 立 年 月 日：2001 年 12 月 25 日
 資 本 金 (百 万 円)：15 百万円
 従 業 員 数：20 名
 事 業 内 容：コンピュータソフトウェア開発・販売、コンピュータおよびオフィスオートメーション関連機器の販売・仲介、コンピュータ利用技術に関するコンサルタント業、ネットワーク通信システムの保守・販売・メンテナンス、電気通信(データ通信を含む)工事業、電気工事および電気機器の販売 他

アライアンスビジネス交流会発表内容

プレゼンテーションする製品・サービスの分類

- ・環境センシングシステム

プレゼンテーションする製品・サービス名

- ・超小型サーバー機器による環境センシングシステム

プレゼンテーションテーマ

- ・超小型サーバー機器による環境センシングシステムの提案

プレゼンテーション概要

- ・超小型サーバー機器を利用した環境センシングシステムの提案事例とデモ

プレゼンテーションの目的（ご希望の提携の優先順位 1～4 を〔 〕内にご記入ください）

〔 2 〕 〔 3 〕 〔 〕 〔 1 〕
 販売提携 技術提携 資本提携 その他提携

< 提携の具体的な内容 >

- ・環境センシングシステム販売の早期拡充をはかるため、個別市場向け製品開発の資金調達、共同開発、販売提携、などの面での提携先を募集する。

アライアンス対象の相手企業のメリット

- ・これまでの開発実績、技術蓄積により、早期に低予算にて、実践的なシステム実現販売機会の創出と、今後、環境管理の需要が増大が期待される市場への効率的な参入、製品開発、システム販売の可能性を広げます。

プレゼンテーション企業概要及び発表内容

平成 22 年度 第 80 回（平成 22 年 10 月 19 日実施）

プレゼンテーション企業会社概要

会 社 名：システムデザイン開発株式会社
 本 件 担 当 者：ソリューション営業部 鈴木 敬介
 住 所：〒060-0042 札幌市中央区大通西 10 丁目 4 番地南大通ビル 6 階
 T E L：011-281-6770
 U R L：http://www.sddgrp.co.jp/
 設 立 年 月 日：1985 年 8 月 1 日
 資 本 金 (百 万 円)：32 百万円
 従 業 員 数：23 名
 事 業 内 容：ソフトウェアの設計及び開発

アライアンスビジネス交流会発表内容

プレゼンテーションする製品・サービスの分類

- ・消費エネルギー見える化ツール

プレゼンテーションする製品・サービス名

- ・消費エネルギー見える化ツール「BEMS チェッカー」

プレゼンテーションテーマ

- ・消費エネルギー見える化ツールの紹介と事例紹介

プレゼンテーション概要

- ・エネルギー（電力、ガス等）の使用量をデータ化し、インターネットを通じどこからでもグラフや一覧表でエネルギー使用量を見る事のできるエネルギー見える化ツール ASP サービスです。電力やガスのほか、使用量をデータ化できる計測器であれば、燃料・水道、温度、CO2 などのデータを取り込む事ができます。各種設定に応じて警報メールを送信する機能。簡易料金の表示機能などをご紹介します。

プレゼンテーションの目的（ご希望の提携の優先順位 1～4 を〔 〕内にご記入ください）

〔 1 〕 〔 2 〕 〔 〕 〔 3 〕
 販売提携 技術提携 資本提携 その他提携

< 提携の具体的な内容 >

- ・自社のソリューションと省エネを結び付けたい IT ベンダー企業
 （例えば、来場者数、POS 売上データなどと、消費エネルギーの相関関係が見える化し分析に生かすなど）

アライアンス対象の相手企業のメリット

- ・既存顧客への省エネ関連での新たなサービスの提案が可能となる

プレゼンテーション企業概要及び発表内容

平成 22 年度 第 81 回（平成 22 年 12 月 7 日実施）

プレゼンテーション企業会社概要

会 社 名：ジャパンシステム株式会社
 本 件 担 当 者：第二ソリューション事業部 第四システム部長 橋本 晃
 住 所：〒151-8404 東京都渋谷区代々木 1-22-1 代々木 1 丁目ビル
 T E L：03-5309-0310
 U R L：http://www.japan-systems.co.jp/
 設 立 年 月 日：1969 年 6 月
 資本金(百万円)：1,302 百万円
 従 業 員 数：648 名
 事 業 内 容：システム開発、パッケージソフトウェアの生産・販売、ソリューション事業、ネットワーク事業、電算機および周辺機器ならびにサプライ用品の受託販売

アライアンスビジネス交流会発表内容

プレゼンテーションする製品・サービスの分類
 ・セキュリティソリューション（IC カード認証）

プレゼンテーションする製品・サービス名
 ・ARCACLAVIS（アルカクラヴィス）

プレゼンテーションテーマ
 ・今求められる ESSO（Enterprise Single Sign On）

プレゼンテーション概要
 ・企業が持つアプリケーションも多種多様であり、求められるパスワード管理はユーザ及び管理者側にとっても非常に負担です。それらを解決し、かつ 2 要素認証の高セキュリティにも対応したソリューションをご紹介

プレゼンテーションの目的（ご希望の提携の優先順位 1～4 を〔 〕内にご記入ください）
 〔 1 〕 〔 2 〕 〔 〕 〔 〕
 販売提携 技術提携 資本提携 その他提携

< 提携の具体的な内容 >
 ・ご紹介ソリューションを会員企業様の販売製品としてお取り扱いいただく。
 ・会員企業様のソリューションとの連携

アライアンス対象の相手企業のメリット
 ・セキュリティソリューションとして競争力のある当製品を新規開拓のドアノックツールとして有効活用できる。
 ・ビジネス拡大が期待できる。

プレゼンテーション企業概要及び発表内容

平成 22 年度 第 81 回 (平成 22 年 12 月 7 日実施)

プレゼンテーション企業会社概要

会 社 名：株式会社インフィニテック
本 件 担 当 者：呉本 舜
住 所：〒1410031 東京都品川区西五反田 2-12-19-3F
T E L：03-5759-6810
U R L：http://w3.infinitec.co.jp/
設 立 年 月 日：1998 年 8 月 21 日
資 本 金 (百 万 円)：50 百万円
従 業 員 数：30 名
事 業 内 容：ソフトウェア開発

アライアンスビジネス交流会発表内容

プレゼンテーションする製品・サービスの分類

- ・ IT セキュリティサービス

プレゼンテーションする製品・サービス名

- ・ NetChecker (ネットチェッカー)

プレゼンテーションテーマ

- ・ 「WEB 攻撃を備え、情報漏洩を防ごう」

プレゼンテーション概要

- ・ IT セキュリティ診断サービス NetChecker について

プレゼンテーションの目的 (ご希望の提携の優先順位 1~4 を [] 内にご記入ください)

{ 1 } { } { } { }

販売提携 技術提携 資本提携 その他提携

< 提携の具体的な内容 >

- ・ 代理販売店の募集
- ・ パートナーセキュリティサービスとの抱き合わせ販売

アライアンス対象の相手企業のメリット

- ・ コストダウン
- ・ 中国 IT セキュリティの最新情報を入手できる

プレゼンテーション企業概要及び発表内容

平成 22 年度 第 81 回 (平成 22 年 12 月 7 日実施)

プレゼンテーション企業会社概要

会 社 名：株式会社ティエスイー
本 件 担 当 者：経営戦略室 佐々木 忠志
住 所：〒141-0022 東京都品川区東五反田 5-10-18
T E L：03-5475-5901
U R L：http://www.kktse.co.jp/
設 立 年 月 日：1998 年 1 月
資 本 金 (百 万 円)：40 百万円
従 業 員 数：46 名
事 業 内 容：情報システムサービス業

アライアンスビジネス交流会発表内容

プレゼンテーションする製品・サービスの分類

- ・製品 / サービスの双方

プレゼンテーションする製品・サービス名

- ・RFID ソリューション

プレゼンテーションテーマ

- ・RFID ソリューションの展望

プレゼンテーション概要

- ・RFID の概要
- ・弊社の取組実例
- ・今後の事業展開

プレゼンテーションの目的 (ご希望の提携の優先順位 1~4 を [] 内にご記入ください)

[1] [2] [] []
販売提携 技術提携 資本提携 その他提携

< 提携の具体的な内容 >

- ・取引先への共同提案
- ・弊社ソリューション / ノウハウの共有

アライアンス対象の相手企業のメリット

- ・新規取引先開拓の可能性大
- ・既取引先営業切口の拡大

プレゼンテーション企業概要及び発表内容

平成 22 年度 第 81 回 (平成 22 年 12 月 7 日実施)

プレゼンテーション企業会社概要

会 社 名：株式会社きっとエイエスピー
 本 件 担 当 者：古家 恵美子
 住 所：〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-3-12 壹丁目参番館 2 階
 T E L：03-3350-9300
 U R L：http://www.kitASP.com/
 設 立 年 月 日：2000 年 11 月
 資 本 金 (百 万 円)：206 百 万 円
 従 業 員 数：17 名
 事 業 内 容：情報通信サービス業

アライアンスビジネス交流会発表内容

プレゼンテーションする製品・サービスの分類
 ・ SaaS / クラウド・サービス・マーケットプレイス

プレゼンテーションする製品・サービス名
 ・ KSDN (KitASP Service Delivery Network)

プレゼンテーションテーマ
 ・ SaaS / クラウド・サービスのマッシュアップ、販売管理、ユーザ管理、課金管理等機能をクラウド・サービスとして、オンデマンド、従量課金で提供

プレゼンテーション概要
 ・ Google、ZOHO、Amazon Web Service 等のクラウド・サービスを再販するために必要な SaaS / クラウド・サービスのマッシュアップ、販売管理およびユーザ管理等の機能をクラウド・サービスとして、オンデマンド、従量課金で提供致します。貴社の SaaS / クラウド・サービスを自ら登録し、他クラウド・サービス事業者のクラウド・サービスと組み合わせ販売することもできます。

プレゼンテーションの目的 (ご希望の提携の優先順位 1~4 を [] 内にご記入ください)
 { 1 } { 2 } { } { }
 販売提携 技術提携 資本提携 その他提携

< 提携の具体的な内容 >
 ・ さまざまな SaaS / クラウド・サービスを提携企業の皆様と共に集積し、それを販売協力者の皆様に自由に選択し、販売する技術ならびに組織体系を提供致します。これを販売提携および技術提携の皆様にご活用頂き、それぞれ、クラウド・ブローカーおよびクラウド・インテグレーターとしての立場での提携協力をお願い致します。

アライアンス対象の相手企業のメリット
 ・ クラウド・ブローカーとして、初期投資なしに、従量課金のみでクラウド・サービス再販サイトをご自身で運用して頂けます。
 ・ クラウド・インテグレーターとして、お客様個々にご提案されるプライベート・クラウドと、Google、ZOHO、Amazon Web Service 等のパブリック・クラウド等との統合環境としてご利用頂くこともできます。
 ・ また、ご自分の運用されるクラウド・サービスを再販して頂くクラウド・ブローカーとの提携を支援致します。

プレゼンテーション企業概要及び発表内容

平成 22 年度 第 82 回 (平成 22 年 2 月 16 日実施)

プレゼンテーション企業会社概要

会 社 名：ミラクル・リナックス株式会社
本 件 担 当 者：井丸 伸宏
住 所：〒105-0014 東京都港区芝 3-24-7 芝エクセージビルディング 5 階
T E L：03-6435-4606
U R L：http://www.miraclelinux.com/
設 立 年 月 日：2000 年 6 月 1 日
資 本 金 (百 万 円)：400 百万円
従 業 員 数：40 名
事 業 内 容：コンピュータ・ソフトウェアの研究、開発、ライセンス販売

アライアンスビジネス交流会発表内容

プレゼンテーションする製品・サービスの分類

- ・各種サーバやネットワーク機器が正常に機能しているか監視する統合監視ソフトウェア

プレゼンテーションする製品・サービス名

- ・Zabbix(ザビックス)統合監視サーバ ZBX2100(ゼットビーエックス 2100)/ZBX5100

プレゼンテーションテーマ

- ・低コストで容易にマルチプラットフォームや仮想環境の監視システムを構築することができるオープンソースの統合監視ソフトウェア「Zabbix」をご紹介します。

プレゼンテーション概要

- ・「Zabbix」を搭載した専用サーバ「ZBX2100/ZBX5100」は、Zabbix をインストール済みなのですぐに監視設定を始めることができるアライアンス型のサーバです。

プレゼンテーションの目的 (ご希望の提携の優先順位 1~4 を [] 内にご記入ください)

{ 1 } { 2 } { 4 } { 3 }

販売提携 技術提携 資本提携 その他提携

< 提携の具体的な内容 >

- ・販売代理店として「Zabbix」関連製品、サポートの販売
- ・「Zabbix」オプション製品の開発
- ・「Zabbix」を使用したシステム構築作業
- ・顧客へ監視システムの提案が可能です。
- ・自社システムへ定価格な監視システムの導入が可能です。

アライアンス対象の相手企業のメリット

- ・商用ソフトウェアのみ取り扱う競合他社に対し、ライセンス費が掛からないオープンソースの製品が取り扱えることで、提案の幅が広がり競争力を得ることが出来る。
- また、既存顧客に対してもサポート費用を抑える提案ができることで、より顧客との関係をよいものにする事ができる。

プレゼンテーション企業概要及び発表内容

平成 22 年度 第 82 回 (平成 22 年 2 月 16 日実施)

プレゼンテーション企業会社概要

会 社 名：株式会社ミントウェーブ
 本 件 担 当 者：シンククライアントシステム事業部 浅野 晃
 住 所：〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-50
 T E L：03-5281-8738
 U R L：http://www.mintwave.co.jp/
 設 立 年 月 日：2002 年 10 月 1 日
 資 本 金 (百 万 円)：50 百万円
 従 業 員 数：153 名
 事 業 内 容：
 1. コンピュータシステムのコンサルティング、システムインテグレーション、構築、運用、保守
 2. 情報通信機器、関連機材の企画、開発、製造、販売、賃貸、中古販売
 3. コンピュータシステム、コンピュータソフトウェアの企画、開発、製作、販売、リース及び賃貸
 4. 情報処理教育、コンピュータシステムの導入支援に関する教育サービス
 5. 電気工事、電気通信工事、その他の建設工事に関する企画、設計、施工、請負

アライアンスビジネス交流会発表内容

プレゼンテーションする製品・サービスの分類
 ・ FA 向けシンククライアント

 プレゼンテーションする製品・サービス名
 ・ SunLiteFA (サンライト エフエイ)

 プレゼンテーションテーマ
 ・ FA 向けシンククライアントの有効活用のご提案

 プレゼンテーション概要
 ・ シンククライアント概要
 ・ FA パソコンとの相違
 ・ FA シンククライアントの特長

 プレゼンテーションの目的 (ご希望の提携の優先順位 1~4 を [] 内にご記入ください)
 [1] [2] [] [3]
 販売提携 技術提携 資本提携 その他提携

 < 提携の具体的な内容 >
 ・ FA シンククライアント活用したシステム提案および販売協力

 アライアンス対象の相手企業のメリット
 ・ 弊社とアライアンスを組むことで、弊社シンククライアントに関するサポートや弊社営業チャネルを有効活用して頂き、御社のサービスや商品を販売・サポートできる効果が期待できます。

プレゼンテーション企業概要及び発表内容

平成 22 年度 第 82 回 (平成 22 年 2 月 16 日実施)

プレゼンテーション企業会社概要

会 社 名：株式会社システムズナカシマ
 本 件 担 当 者：雲岡 純司
 住 所：〒101-0032 東京都千代田区岩本町 2-8-8 栄泉岩本町ビル 2F
 T E L：03-5821-9761
 U R L：http://www.systems.nakashima.co.jp/
 設 立 年 月 日：1985 年 4 月 1 日
 資本金(百万円)：10 百万円
 従 業 員 数：103 名
 事 業 内 容：Web 対応システムの開発・販売/CAD/CAM システムの開発・販売

アライアンスビジネス交流会発表内容

プレゼンテーションする製品・サービスの分類

- ・営業情報管理システム (SFA)

プレゼンテーションする製品・サービス名

- ・NICE 営業物語 (ナイスエイギョウモノガタリ)

プレゼンテーションテーマ

- ・スマートフォンを活用した案件管理システムのご提案

プレゼンテーション概要

- ・営業担当者の日報より、案件の可視化を実現する SFA システムです。パッケージでありながらユーザーサイドでテンプレートを変更するツールをご提供しており、100 社 100 通りの運用方法が可能です。また、法人での採用も増えると予想される、各種スマートフォンにも対応しています。

プレゼンテーションの目的 (ご希望の提携の優先順位 1~4 を [] 内にご記入ください)

[1] [3] [4] [2]
 販売提携 技術提携 資本提携 その他提携

< 提携の具体的な内容 >

- ・「NICE 営業物語」の販売パートナー募集
- ・「NICE 営業物語」と連携するパッケージ (ERP やグループウェア等) パートナー募集
- ・「NICE 営業物語」のカスタマイズ開発パートナー募集

アライアンス対象の相手企業のメリット

- ・販売パートナー様は既存顧客へのアップセル、クロスセルの商材としてご活用いただけます。
- ・連携可能なパッケージソフトをお持ちのパートナー様は、双方の既存顧客への追加商品提案が可能です。また共催セミナー等の開催により、知名度アップが望めます。

プレゼンテーション企業概要及び発表内容

平成 22 年度 第 82 回（平成 22 年 2 月 16 日実施）

プレゼンテーション企業会社概要

会 社 名：株式会社ネスティ
 本 件 担 当 者：東京事業所 林 新一
 住 所：〒141-0022 東京都品川区東五反田 1-9-4
 T E L：03-3473-5168
 U R L：http://www.nesty-g.co.jp/
 設 立 年 月 日：1983 年 8 月
 資 本 金 (百 万 円)：45 百万円
 従 業 員 数：72 名
 事 業 内 容： ソフトウエア開発、 業種パッケージの開発、販売等

アライアンスビジネス交流会発表内容

- プレゼンテーションする製品・サービスの分類
 ・営業支援系統（SFA）
- プレゼンテーションする製品・サービス名
 ・G セールス 2.0
- プレゼンテーションテーマ
 ・組織的な営業を行う為の市場開拓から、商談発掘、訪問管理、営業業務支援等における一連の営業業務全体における弊社システムのオリジナルな考え方。
- プレゼンテーション概要
 ・システム保有機能の説明及び、業務支援実績のご紹介
- プレゼンテーションの目的（ご希望の提携の優先順位 1～4 を〔 〕内にご記入ください）
 〔 1 〕 〔 2 〕 〔 〕 〔 〕
 販売提携 技術提携 資本提携 その他提携
- < 提携の具体的な内容 >
- ・販売提携について
 商談支援（同行営業）、デモに関しては、いずれの契約でも実施いたします。仕切りによる卸販売、紹介手数料による弊社直接契約、サポートまでの総代理仕切による契約等
 - ・技術提携について
 総代理店契約の場合は、DB 構造を公開しシステム構築勉強会を開催するため、追加システムの開発を貴社で実施可能となります
- アライアンス対象の相手企業のメリット
 ・仕切りの摘要あり、インフラ関連の構築依頼等

アライアンスビジネス委員会
ピックアップコメント

アライアンスビジネス委員会 委員ピックアップコメント

株式会社オービックビジネスコンサルタント
取締役 営業本部 広報室長
大原 泉 氏



ビジネス用途の必然性から生まれた金の卵を育てる場

平成 21 年度までは聴講者として参加させていただき、平成 22 年度よりアライアンスビジネス委員会メンバーとして、毎回参加させていただいております。

昨年 10 周年を迎えたアライアンスビジネス交流会は、平成 23 年 2 月の開催で 82 回目となり、CSAJ の活動の中でも、大変重要な役割を果たしている委員会だと感じております。

弊社 OBC も、元をたどればベンチャー企業でした。その頃は、このような機会も無く、自ら足を運び全国の販売パートナー様へ販売していただけるよう奔走していたことを、今でも鮮明に覚えています。時代の波に乗れたことは大変幸運と思いつつも、時代の変化と共にお客様のニーズも多様化し、一社で全て応えることは到底不可能な時代と認識しております。

企業の IT システムが「所有」から「利用」への移行に代表されるクラウドコンピューティングの時代になりつつあり、iPad や Android 端末といった、いわゆる「スマートモバイル端末」の業務利用のニーズが高まっております。現に店舗や飲食店、医療、金融機関など幅広い分野での実験や実用化がされております。今後、商品のプレゼンテーションや電子カタログの代替にとどまらず、業務システムとの連携や業務端末としての活用も、容易に想像できることと思われます。同時に、我々システム提供者の役割や、立ち位置の変化も求められてきます。新たな時代の情報戦略は、企業経営のスピードを加速するものであり、グローバルな競争力を強化するものでなくてはなりません。我々は、それぞれの得意分野を持って、企業のあらゆるニーズに対応することを共通の課題として認識し、そのための業務提携やアライアンスの強化は、企業の成長には欠かすことが出来ない戦略だと思っております。

OBC では、社内にソリューションベンダーとのアライアンスを促進する制度があります。これは、ソリューションベンダーとのデータ連携や販売提携により、お客様の多様化するニーズに応える仕組みであり、弊社の販売ネットワークを利用することにより商圏を越え、3000 チャンネルの販売網により全国を商圏とするものです。

企業には資金力、営業力、技術力の三拍子が揃わないとなかなか時代の波に乗ることは難しく、昨今ではそこにサービスやサポートといった、大変重要な要素が加わっております。良いものが売れる時代ではなく、良好なお客様との関係をより長く継続することが、我々シ

システムを提供する側にとっての生命線であり、不足するプロダクトやサービスをアライアンスにより補うことが、とても重要と考えます。

ベンチャー企業が持つプロダクトは、ビジネス用途の必然性から生まれた金の卵です。そのプロダクトを多くのプロの目にさらすことにより、新たな気づきとビジネスチャンスを得ることが出来ます。その交流の機会と場所を提供し、ベンチャー企業の育成により、日本のソフトウェア産業の発展に寄与することが、このアライアンスビジネス交流会の役割と感じております。弊社に限らず、自社のプロダクトに取り込む(データ連携)または提携することにより、さまざまな企業への提案の幅を広げ、ビジネスチャンスを得ようと考えている聴講企業は多く、交流会の場では積極的な情報交換がされており、活気に満ち溢れています。

得意分野の技術やサービスを磨くことも重要なファクターではありますが、他分野、他業種との連携により、新たな提案の幅を得ることも事実多く存在することから、今後も CSAJ 会員の積極的な参加と、時代の必然性が生んだ金の卵を持つベンチャー企業のプレゼンテーションに、期待しています。

参考資料URL一覧
(各回終了報告・10年の軌跡)

参考資料URL一覧（各回終了報告・10年の軌跡）

アライアンスビジネス交流会 終了報告 URL 一覧

- ・ 第 75 回 平成 22 年 4 月 20 日(火) 参加：40 社 47 名、於：CSAJ 会議室
終了報告 URL：http://www.csaj.jp/activity/ab/10/75/100420_rep.html
プレゼン企業：(1)クライム、(2)シンプレックス、(3)クリエーションライン、(4)ウイング
- ・ 第 76 回 平成 22 年 5 月 18 日(火) 参加：41 社 54 名、於：CSAJ 会議室
終了報告 URL：http://www.csaj.jp/activity/ab/10/76/100518_rep.html
プレゼン企業：(1)シスバンク、(2)NST、(3)システムエグゼ、(4)アルファソリューションズ
- ・ 第 77 回 平成 22 年 6 月 15 日(火) 参加：40 社 52 名、於：トスラブ大久保会議室
終了報告 URL：http://www.csaj.jp/activity/ab/10/77/100615_rep.html
プレゼン企業：(1)ワンビ、(2)ユニファイジャパン、(3)プロジェクトワン、(4)Donuts
セミナー併催：第 7 回 CSAJ アライアンス大賞「最優秀賞」受賞企業特別講演
- ・ 第 78 回 平成 22 年 7 月 13 日(火) 参加：46 社 59 名、於：トスラブ山王会議室
終了報告 URL：http://www.csaj.jp/activity/ab/10/78/100713_rep.html
プレゼン企業：(1)インテカ-セキュアソリューションズ、(2)イーシステム、(3)フォーラムエイト、(4)マジックソフトウェア・ジャパン
セミナー併催：特別講演「IT 業界における企業連携成功の条件」
- ・ 第 79 回 平成 22 年 9 月 7 日(火) 参加：38 社 54 名、於：CSAJ 会議室
終了報告 URL：http://www.csaj.jp/activity/ab/10/79/100907_rep.html
プレゼン企業：(1)イーディーコントライブ、(2)イツリーズ・ジャパン、(3)フォーセット、(4)モバイルシティ・ジャパン
- ・ 第 80 回 平成 22 年 10 月 19 日(火) 参加：48 社 57 名、於：トスラブ大久保会議室
終了報告 URL：http://www.csaj.jp/activity/ab/10/80/101019_rep.html
プレゼン企業：(1)エスプランニング、(2)トエツ・ジャパン、(3)電通システム、(4)システムデザイン開発
セミナー併催：アライアンスビジネス交流会 10 周年記念特別講演「心はベンチャー」
- ・ 第 81 回 平成 22 年 12 月 7 日(火) 参加：47 社 87 名、於：トスラブ山王会議室
終了報告 URL：http://www.csaj.jp/activity/ab/10/81/101207_rep.html
プレゼン企業：(1)ジャパンシステム、(2)インフィニテック、(3)ティエスイー、(4)きつとエイエスピー
セミナー併催：特別講演「組込型 Android によるビジネスの可能性」
- ・ 第 82 回 平成 23 年 2 月 16 日(水) 参加：35 社 52 名、於：トスラブ大久保会議室
終了報告 URL：http://www.csaj.jp/activity/ab/11/82/110216_rep.html
プレゼン企業：(1)ミラクル・リナックス、(2)ミントウェーブ、(3)システムズナカシマ、(4)ネスティ

数字でみるアライアンスビジネス交流会 10 年の軌跡（平成 22 年 10 月）

本報告書は、アライアンスビジネス交流会を平成 13 年 4 月から立ち上げ、平成 22 年で 10 周年目を迎えたことから、これまでの活動を、数字に焦点を当ててまとめたものです。

報告書 URL：http://www.csaj.jp/activity/ab/pdf/101019_abnumber.pdf

NO SALES , NO JOB

平成 22 年度 アライアンスビジネス委員会 活動報告書

平成 23 年 3 月 発行

発行 社団法人コンピュータソフトウェア協会 (CSAJ)
〒107-0052 東京都港区赤坂 1-9-15 日本自転車会館 1 号館 5 階
TEL : 03-3560-8440 FAX : 03-3560-8441
URL : <http://www.csaj.jp/>

©2011 Computer Software Association of Japan